

Honda Access

このたびは、Honda純正用品を
お買いあげいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、
ご使用まえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

- ・メモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、本書に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）するようにしてください。

■著作権保護のために…

- ・本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償、及び無償）・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他のご不明な点はお買い求めの販売店へご相談ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

このシステムでできること

このシステムには、快適なドライブをするための様々な機能が用意されています。それぞれの機能の特長をご理解いただき、正しくご使用ください。

ナビゲーション……………P53～

表示が見やすくわかりやすい、タッチパネルコントロールと見やすい画面と音声で、わかりやすいルート案内(道案内)を行ないます。

VICS……………P160～

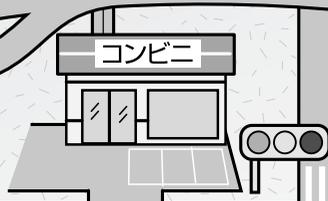
渋滞情報などを地図上に表示させることができます。

ETC **別売品** ……………P266～

高速道路料金所で現金やクレジットカードなどの受け渡しを行わずに通過することができます。

オーディオ・地上デジタルテレビ……………P289～

簡単な操作でラジオ、CD、SDなどを聞いたり、停車中には、地上デジタルテレビ(ワンセグ)、外部入力の映像などを見ることができます。



こんなにかんたん！ 行き先を決めよう

複雑そうなナビゲーションの操作、基本はそれほど難しくありません。まずは行き先を設定してみましょう。ここでは、ジャンルから選んで、行き先に決定します。

1



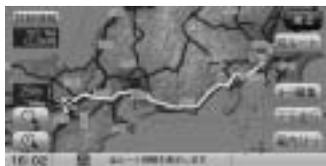
MENU ボタン (☰) を押し、
目的地 ボタンをタッチします。

2



ジャンル ボタンをタッチします。

7



全ルートが表示されますので、
案内スタート ボタンをタッチします。

8



ルート案内が始まります。

画面上のボタンを選ぶには？

画面ボタンを直接タッチして選びます。



3



リストから“ジャンル”を選び、タッチします。

さらに細かく“ジャンル”のリストが表示された場合は種類を選びタッチします。

4



リストから“都道府県名”を選び、タッチします。

さらに“市区町村”のリストが表示された場合は、リストから選びタッチします。
*印：頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

6



施設を中心とした地図が表示されますので、位置を確認して**目的地セット** ボタンをタッチします。

※到着地点情報画面が表示された場合 **はい** ボタンをタッチして情報を確認することができます。

5



リストから“施設”を選び、タッチします。

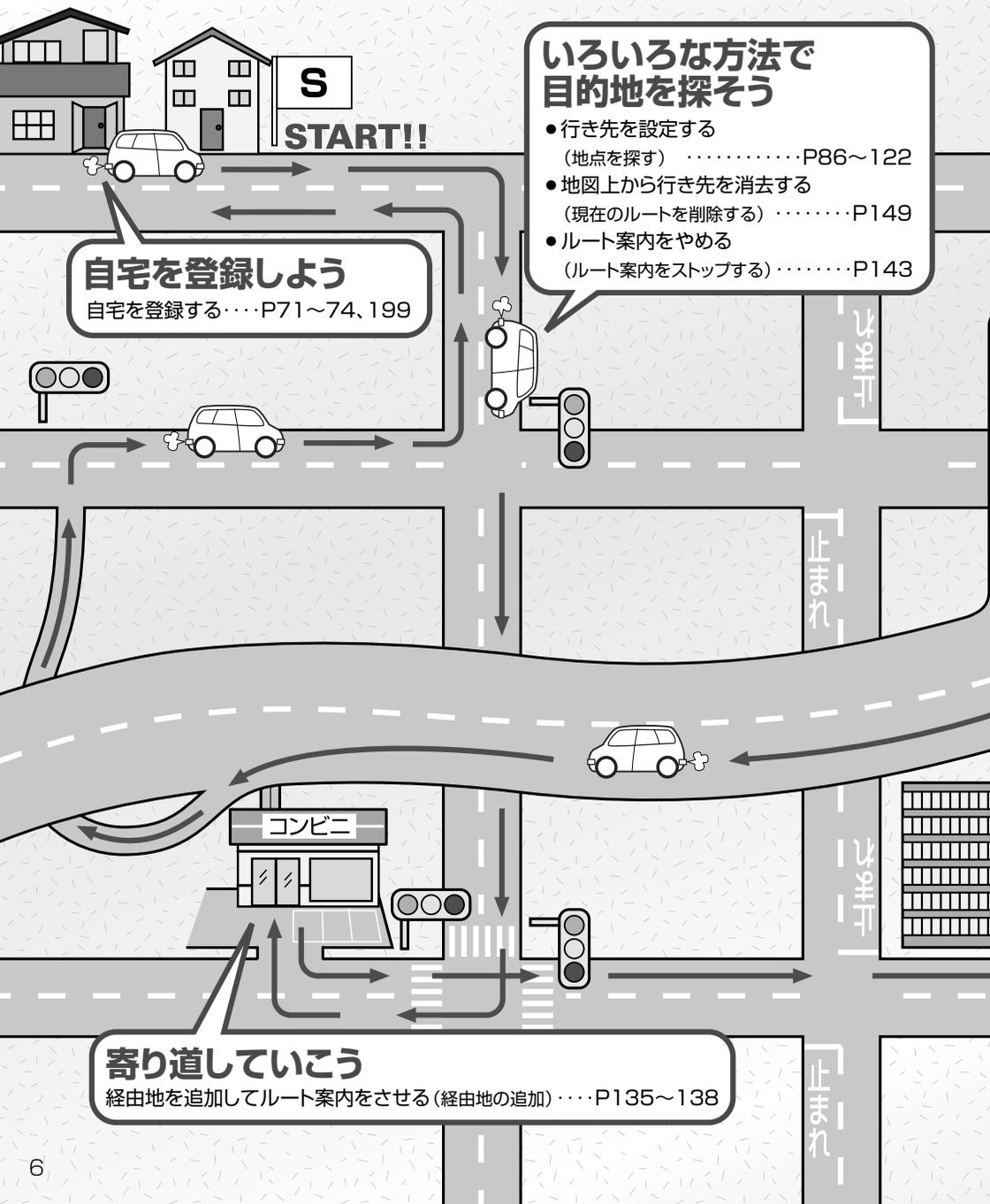
*印：頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。



※印： **はい** ボタンをタッチすると、出入り口情報などの情報リスト画面が表示されます。操作手順については130ページのアドバイスをご覧ください。

ナビでドライブ!

ナビゲーションには、ドライブ中に役立つ便利な機能が満載です。



自宅を登録しよう

自宅を登録する……P71～74、199

いろいろな方法で 目的地を探そう

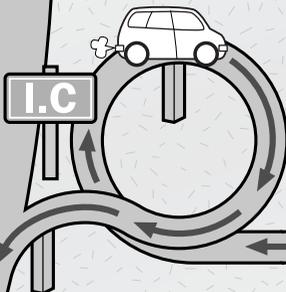
- 行き先を設定する
(地点を探す) ……………P86～122
- 地図上から行き先を消去する
(現在のルートを削除する) ……………P149
- ルート案内をやめる
(ルート案内をストップする) ……………P143

寄り道していこう

経由地を追加してルート案内をさせる(経由地の追加)……P135～138

わかりやすくナビゲーション

- ルートから外れてしまったら(再探索) ……P141
- VICSで渋滞情報を見る(表示について) ……P163、164
- 交差点拡大図を表示する ……P247



自宅へ帰りたい

自宅まで探索するには…P78

高速道路も大丈夫

- 有料道路を優先してルートを探る
(探索条件の変更)
……P131、132、139、227~230
- 高速道路情報を見る
(ハイウェイモードを表示する) ……P79、80、245
- ETCを利用する
……P221、269~274



見やすい地図にするには?

- 地図画面の見かた(代表的な画面の表示内容について) ……P56、57
- 地図を拡大/縮小する ……P59
- 地図表示(方位)を切り替える ……P61、62
- 地図を動かす(地図スクロール) ……P63、64
- 右画面に地図を表示する ……P79、80

このシステムを使いこなすヒント

●進行方向を上にして地図を表示したい
地図表示(方位)を切り替える・・・P61、62

●よく行く場所を登録したい
地点を登録する・・・・・・・・・・・・・・P75、76

●いろいろな行きかたを同時に見たい
1ルート探索/複数ルート探索をする・・・P127～132

●探索したルートの全体を見よう
現在のルートを表示する・・・P144、145

●VICS情報を利用したい
VICS情報を見る・・・・・・・・・・・・・・P160～186

このシステムを便利に使いこなすためのいろいろなヒントをご紹介します。

●ETCの利用状況を見たい **別売品**

履歴を確認する……………P221

●エコドライブ度を評価したい

エコドライブ情報を設定する…P187～193

●ガソリンスタンドやコンビニなどのマークを表示させて目印にしたい

ランドマーク表示の設定をする…P258、259

●走ってきた道を表示させたい

軌跡を使う……………P194～198

●案内音量を大きくしたい

音声案内の音量を調整する…P263、264

●次のオイル交換は？

メンテナンス情報を設定する・・・P275～279

●音声はそのまま、画面だけ消したい

音声はそのまま画面を消す ……P447

●ルート案内しながら音楽を聞きたい

音声はそのまま、ナビゲーション

画面を表示する ……P449、450

止まれ

コンビニ

止まれ

止まれ

●ラジオを聞こう

ラジオ……………P303~315

●休憩してテレビを見よう

ワンセグを使う……………P320~353

●CDやMP3を聞こう

CD……………P356~364

MP3/WMA……………P372~379

●写真を見よう

PHOTO……………P434~441

本書の見かた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。

以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

 アドハイス	<ul style="list-style-type: none">● お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。● 本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
 お願い	お車のために守っていただきたいことを表しています。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
MENU	本体のパネル部のボタンを表します。
目的地	タッチパネル部のボタンを表します。
	画面上でタッチパネル操作を表します。
:	操作を行なった結果を説明します。
■/□	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。

使用上の注意事項等

- デュアルサイズメモリーナビコンボの操作
 - ・ 運転中の操作は避け、停車して行なってください。
 - ・ 運転中に画面を注視しないでください。
- 本機の故障、誤動作または不具合によりSDカード内の保存データの消失等については補償できません。

本機はあくまで走行の参考として地図や音声で案内するものですが、道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合があります。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制（一方通行など）にしたがって走行してください。

目次(1)

このシステムでできること	3
こんなにかんたん！行き先を決めよう	4、5
ナビでドライブ	6、7
このシステムを使いこなすヒント	8~11
本書の見かた	12
目次	13~19

はじめに	安全上のご注意	22~24
	お願い	25~29
P21~	主な特長	30~35
	再生できるディスクについて	36、37
P53~	ディスクの取り扱いかた	38
	SDカード/USBメモリデバイスについて	39、40
P53~	SDカードの取り扱いかた	41
	ナビゲーションシステムとは	42
P53~	本機のナビゲーションシステムについて	42
	GPS衛星の電波受信と測位	43
P53~	GPS (Global Positioning System) について	43
	受信しにくい場所について	43
P53~	受信するまでの時間について	43
	自律航法とマップマッチング	44
P53~	現在地の誤差について	44
	自律航法&マップマッチング	44
P53~	学習度と現在地	44
	オーディオ/テレビ/ラジオの設定について	45
P53~	ディスクを入れる/取り出すには	46、47
	ディスクを取り出すには	47
P53~	SDカードを入れる/取り出すには	48
	SDカードを取り出すには	48
P53~	ディスプレイ部の角度を調整する	49
	各部の名称とはたらき	50、51
P53~	パソコン連携(いつもドライブリンク)	52
	パソコン連携(いつもドライブリンク)の流れについて	52

ここだけ読んで使えます	地図を表示するには	54、55
	現在地表示について	55
ここだけ読んで使えます	地図画面の見かた	56、57
	代表的な画面の表示内容について	56、57
ここだけ読んで使えます	地図の縮尺レベル	58
	地図を拡大/縮小する	59
ここだけ読んで使えます	現在地を表示するには	60
	表示された現在地が実際の現在地とは違う場合は	60
ここだけ読んで使えます	地図表示(方位)を切り替える	61、62
	見たい地域を探す	63~65
ここだけ読んで使えます	地図を動かす(地図スクロール)	63、64
	スクロールの微調整をする	65
ここだけ読んで使えます	メニューの基本操作	66
	メニュー項目一覧	67、68
ここだけ読んで使えます	クイック機能について	69、70
	現在地表示時、地図スクロール時に	
ここだけ読んで使えます	[MENU] ボタンを押した場合	69
	地図スクロール時に [設定] ボタンをタッチした場合	70
ここだけ読んで使えます	自宅を登録する	71~74
	自宅の位置を変更するには	74
ここだけ読んで使えます	地点を登録する	75、76
	登録地点について	76
ここだけ読んで使えます	クイックルート探索をする	77、78
	現在地から目的地までのルートを探索する場合	77
ここだけ読んで使えます	現在地から自宅までのルートを探索する場合	78
	2画面表示にする	79~81
ここだけ読んで使えます	右画面の方位/縮尺スケールを変えるには	81
	音声案内について	82、83

目次(2)

目的地



P85~

(ナビ操作)

名称で地点を探す [施設50音] ……	86~89
電話番号で地点を探す ……	90、91
個人宅の電話番号を入力した場合 ……	91
住所で地点を探す ……	92~95
地名を入力して探す場合 ……	94
施設のジャンルから地点を探す ……	96~98
ジャンル名を入力して探す場合 ……	98
自宅周辺の地図を表示する ……	99
周辺にある施設から地点を探す ……	100~103
表示できる施設 ……	104~106
登録地点で地点を探す ……	107~109
登録地点の並び替えをする ……	109
目的地履歴の中から地点を 探す/削除する ……	110、111
地名から地点を探す [50音] ……	112、113
郵便番号で地点を探す ……	114、115
緯度・経度で地点を探す ……	116
マップコードで地点を探す ……	117、118
SDカードで地点を探す ……	119~121
地図から地点を探す ……	122

ルート



P123~

(ナビ操作)

ルート設定について ……	124~126
ルート探索について ……	125
細街路探索について ……	126
1ルート探索/複数ルート探索を する ……	127~132
1ルート探索をする ……	128~130
複数ルート探索をする ……	131、132
ルートを変更する ……	133~140
出発地の変更 ……	133、134
目的地の変更 ……	135
経由地の追加 ……	135~138
経由地の変更/削除 ……	139
経由地/目的地など地点の入れ替え ……	139
探索条件の変更 ……	140
ルートから外れてしまったら(再探索) ……	141
前方の道が通れない(迂回探索) ……	142
ルート案内をストップ/スタートする…	143
現在のルートを表示する ……	144、145
ルート詳細情報を表示するには ……	145
デモ走行をする ……	146
経由地をスキップする ……	147
現在のルートを保存する ……	148
現在地のルートを削除する ……	149
登録ルート ……	150、151
保存したルートの呼び出し ……	150
保存したルートの削除 ……	151
渋滞予想ルート探索をする ……	152~154
渋滞地点を確認する ……	155
SDカードからルート探索を する ……	156~158

情報



P159~

VICS

(ナビ操作)

交通情報(VICS情報)／ 一般情報の受信について	160
交通情報(VICS情報)について	161~165
VICS情報の更新に伴う表示変更について	162
交通情報(VICS情報)とは	163
表示について	163、164
マーカー一覧表	165
VICS放送局	165
一般情報について	166、167
一般情報とは	166
表示について	166
一般情報の内容(番組)について	166
一般情報放送局	167
操作の前に	168
VICSの項目一覧	168
操作画面について	168
交通情報／一般情報を表示するには	169
操作の流れ	169
情報の消去について	169
受信する情報(交通情報／一般情報)を 選ぶには	170、171
交通情報(文字情報)／一般情報を 見るには	172、173
交通情報(図形情報)を見るには	174、175
緊急情報を見るには	176、177
緊急情報について	177
選局するには	178~183
自動選局	178、179
自動選局を止めるには	179
手動選局	180、181
エリア選局	182、183
放送局をプリセット(保存) するには	184~186
プリセットした放送局を 呼び出すには	184、185
プリセットした放送局に上書きするには	186
エコドライブ情報を設定する	187~193
評価履歴を見る	190
評価履歴を削除するには	191

情報

(ナビ操作)

グラフ表示で見る	192
軌跡を使う	194~198
軌跡の記録を止めるには	195
軌跡を表示するには	195
軌跡の表示を止めるには	196
記録した軌跡を確認するには	197
軌跡を削除するには	198
自宅を登録する	199
登録地点の編集／見る	200~206
登録地点の並び替えをする	207~209
登録地点の地図を呼び出す	210~212
登録地点を削除する	213~215
フォルダ名を編集する	216、217
SDカードから地点を登録する	218~220
ETC情報を見るには	221、222
QQコールを利用する	223
QQコールとは	223
QQコールを利用するまでの流れ	223
QQコールを表示する	224

設定

P225~

(ナビ操作)

平均速度を設定する	226
ルート探索条件の設定をする	227~230
メイン画面(地図)の設定を 変える	231、232
右画面地図表示の内容を 設定する	233、234
3Dビューの角度を調整する	235、236
地図の色を変える	237、238
基本表示の設定を変える	239、240
マップコードを表示について	240
地図情報を表示について	240
AUDIO情報を表示について	240
緯度・経度と地点の設定をする	241、242
緯度・経度を表示について	242
登録地点を表示について	242
ルート案内画面の設定を変える	243~257
全ルートの表示を設定する場合	244
ルート色を設定する場合	244
ルート情報を表示を設定する場合	245
JCTビューの設定をする場合	246
交差点拡大図を表示を設定する場合	247
交差点情報を表示を設定する場合	248
リアル3Dを表示を設定する場合	249

目次(3)

設定

P223~

(ナビ操作)

方面看板を表示を設定する場合	250
VICS案内の設定をする場合	251
合流案内を設定する場合	252
踏み切り案内を設定する場合	253
専用レーン案内を設定する場合	254
盗難多発地点警告を設定する場合	255、256
AV画面中の案内割り込みを設定する場合	256、257
ランドマーク表示の設定をする	258、259
現在地(自車)の位置を変更する	260、261
自車マークの種類を変える	262
音声案内の音量を調整するには	263、264
VICS表示の設定をする	265、266
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について	266
オプションボタンの設定をする	267、268
機能の内容について	268
ETCの各機能を設定するには	269、270
ETCについて	271
ETCの基本操作	272
ETCを起動する	272
ETCカードを取り出す	272
ETCを利用するには	273、274
料金所通過表示について	273
予告案内／警告表示について	274
メンテナンス情報を設定する	275~279
キー操作音を止めるには	280
キー操作音を鳴らすには	280
データを初期化(消去)する	281、282
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには	283~289
フロントカメラ／コーナーカメラの設定をする	283、284
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を表示するには	285
リアカメラとコーナーカメラを組み合わせて使用する場合	285
フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する	286、287
コーナーカメラガイドを表示するには	287
コーナーカメラガイドの見かた	288
カメラの映像について	289
リアカメラ映像を表示するには	290~292
リアカメラ映像を表示するには	290
リアカメラガイドを表示するには	290
リアカメラガイドの見かた	291、292
警告文の位置を下げるには	292
カメラ映像について	292

オーディオ／共通

P293~

はじめに	294~296
操作したいモードに替えるには	294、295
オーディオモードを終了するには	296
音量を調整する	297
AV SOURCE画面のモードボタンについて	298
音質／音量バランスの調整をする	299、300
車速連動音量を設定する	301、302

ラジオ

P303~

ラジオを使う	304~315
各部の名称とはたらき	304、305
表示部について	306
ラジオを聞く	307
ラジオモードを終了する	308
FM/AM放送を切り替える	308
プリセット1/プリセット2を選ぶ	309、310
選局する	311~313
プリセット(メモリー)する	314、315
交通情報を受信する	316、317
時計を表示するには	318

ワンセグ

P319~

ワンセグを使う320~353

「ワンセグ」について320

「ワンセグ」の番組受信について321

「ワンセグ」の画像について322

テレビのアナログ放送からデジタル放送への移行についてお知らせ322

各部の名称とはたらき323~325

基本的な操作のながれ326

ワンセグモードにする327、328

ワンセグモードを終了する328

視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする329、330

エリア変更を **自動** に戻すには331

エリアスキャンをする332

スキャンについて333

選局する334~338

チャンネルリスト/プリセットリストを初期化する339、340

プリセットメモリーをする341、342

番組表を見る343、344

中継・系列局サーチをする345

音声や字幕を切り替える346

時計表示設定/
中継・系列局サーチ設定347、348

受信可能な放送局(チャンネル)および受信レベルを確認する349、350

アンテナ電源の設定をする351

設定を初期化する352、353

CD

P355~

CDプレーヤーを使う356~363

各部の名称とはたらき356

表示部(再生画面)について357

CDを聞く358、359

CDモードを終了する359

CDを取り出す360

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)360

早戻し/早送りをする361

再生を一時停止する361

リピート(繰り返し)再生をする362

ランダム(順序不同)再生をする362

スキャン(イントロ)再生をする362

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる363

時計を表示する364

MP3/WMA

P365~

MP3/WMAについて366~371

MP3/WMAを使う372~379

各部の名称とはたらき372

表示部(再生画面)について373

MP3/WMAを聞く374、375

MP3/WMAモードを終了する375

MP3/WMAディスクを取り出す375

1ファイルずつ選曲する(トラックを戻す/進める)376

早戻し/早送りをする376

再生を一時停止する377

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる377、378

好きなフォルダを選ぶ378

リピート(繰り返し)再生をする379

ランダム(順序不同)再生をする379

スキャン(イントロ)再生をする379

目次(4)

S D 再 生	SDカードの音楽再生について ……382～384
	SDカードを使う ……385～393
	各部の名称とはたらき ……385
	表示部(再生画面)について ……386
	P381～ SDカードを聞く ……387、388
	SDモードを終了する ……388
	SDカードを取り出す ……388
	1ファイルずつ選曲する (トラックを戻す/進める) ……389
	早戻し/早送りをする ……389
	再生を一時停止する ……390
	リストより選曲する ……390、391
	好きなフォルダを選ぶ ……392
	リピート(繰り返し)再生をする ……392
ランダム(順序不同)再生をする ……393	
スキャン(イントロ)再生をする ……393	

A U X / V T R	AUX/VTR機能を使う ……396～401
	各部の名称とはたらき ……396
	AUX機能/VTR機能を使う ……397～399
	画面のサイズを変更する ……400
	AUX/VTRモードを切り替える ……401
	時計を表示する ……402
P395～	

U S B	USBメモリデバイスの音楽再生に ついて ……404～406
	USBメモリデバイスを使う ……407～415
	各部の名称とはたらき ……407
	P403～ 表示部(再生画面)について ……408
	USBメモリデバイスを本機に 接続するには ……409
	USBメモリデバイスを聞く ……409、410
	USBモードを終了する ……410
	USBメモリデバイスの接続を やめるには ……410
	1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める) ……411
	早戻し/早送りをする ……411
	再生を一時停止する ……412
	リストより選曲する ……412、413
	好きなフォルダを選ぶ ……414
リピート(繰り返し)再生をする ……414	
ランダム(順序不同)再生をする ……415	
スキャン(イントロ)再生をする ……415	
iPodについて ……416～418	
iPodとは ……416	
使用上のご注意 ……416	
対応可能なiPod ……417	
iPodを再生させるには ……418	
iPodを本機に接続すると ……418	
iPodを使う ……419～430	
各部の名称とはたらき ……419	
表示部(再生画面)について ……420	
iPodを聞く ……421	
iPodを終了する ……422	
1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める) ……422	
早戻し/早送りをする ……423	
再生を一時停止する ……423	
リストより好きなトラックを選び 再生させる ……424	
選曲モードより選択し 再生させる ……425～429	
リピート(繰り返し)再生をする ……430	
シャッフル再生をする ……430	
時計を表示する ……431	

P H O T O	PHOTO機能を使う434~441
	各部の名称とはたらき434
	表示部について435
	画像を表示させる436、437
	PHOTOモードを終了する437
	P433~ メディア(USB/SD)を選択する438
	フォルダを選択し画像を表示させる439
	画像を回転させる440
	画像を戻す/進める441

そ の 他	映像の調整のしかた444~446
	画質調整を初期値に戻すには446
	音声はそのまま画面を消すには447
	P443~ ボタンの照明について448
	音声はそのまま、ナビゲーション 画面を表示する449、450
	今聞いているモードの画面に 戻すには449
	音楽/音声の再生を止めるには449
	リモコンを使う451~464
	安全上のご注意451、452
	使用上のご注意453
リモコンをホルダーから取り出す454	
リモコンをホルダーに収める454	
リモコンに電池を入れる455	
リモコンの主な便利機能456	
各部の名称とはたらき457~462	
リモコンの10キーで文字を 入力するには463	
10キーでの文字入力のしかた464	
個人情報の取り扱いについて465	
ルート案内時の注意点466~469	
出発地・経由地・目的地の 設定について470、471	
経由地、目的地の登録のポイント470、471	
経由地を使って上手にルートを作る471	
地図ソフトについて472~475	
地図に表示される記号476、477	
市街地図(5m/12m/25mスケール)の 収録エリア478~481	
細街路(主要市区町村道路)探索エリア481	
VICSの概要482、483	
VICS情報有料放送サービス 契約約款484、485	

そ の 他	故障かな?と思ったら486~497
	こんなメッセージが 出たときは498~501
	チャンネル一覧502、503
	用語説明504~507
	初期設定一覧508、509
	別売品(システムアップ)に ついて510、511
	主な仕様512
	構成内容513
	保証/アフターサービスについて514

索 引	索引515~519
	P515~

※本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物(実機)と印象が相違する場合がありますのでご了承ください。



はじめに

安全上のご注意	22~24
お願い	25~29
主な特長	30~35
再生できるディスクについて	36、37
ディスクの取り扱いかた	38
SDカード/USBメモリデバイスについて	39、40
SDカードの取り扱いかた	41
ナビゲーションシステムとは	42
本機のナビゲーションシステムについて	42
GPS衛星の電波受信と測位	43
GPS (Global Positioning System) について	43
受信しにくい場所について	43
受信するまでの時間について	43
自律航法とマップマッチング	44
現在地の誤差について	44
自律航法&マップマッチング	44
学習度と現在地	44
オーディオ/テレビ/ラジオの設定について	45
ディスクを入れる/取り出すには	46、47
ディスクを取り出すには	47
SDカードを入れる/取り出すには	48
SDカードを取り出すには	48
ディスプレイ部の角度を調整する	49
各部の名称とはたらき	50、51
パソコン連携(いつもドライプリンク)	52
パソコン連携(いつもドライプリンク) の流れについて	52

安全上のご注意(1)

●安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、2つに区分しています。

⚠警告 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意 指示に従わないと傷害を受ける可能性があるもの

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

-  : △は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描いてあります。
-  : ⊘は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描いてあるものもあります。
-  : ●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描いてあります。

⚠警告

 テレビなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。車内屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



 本機を船舶、航空機などの主航法装置として使用しないでください。測定誤差が生じたりするため、事故の原因となります。また、塩害などにより、火災・感電の原因となります。



 本機は12V車専用です。24Vの車(トラック・バス・寒冷地仕様のディーゼル車など)では使用しないでください。24V車で使用すると火災や故障などの原因となります。

12V車専用

 事故防止のため、リモコンの電池は幼児の手の届かないところへ保管してください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。そのままにしておくと、生命に危険をおよぼす場合があります。

 実際の交通規制にしたがって走行してください。ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制、道路標識にしたがって走行してください。



 リアカメラシステムは、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。後退時には直接後方の安全確認をしながら運転してください。

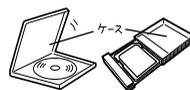
 別売のフロントカメラ/コーナーカメラはあくまでも運転の補助手段として使用してください。直接目視による安全確認をしながら運転してください。

 電源コード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。コード線の電流容量をオーバーし、火災や感電・故障の原因となります。



警告

- !** フィルムアンテナは取付説明書に指示された場所に貼り付けてください。視界不良となり事故の原因となることがあります。取付説明書の指示どおりの取り付けをしないと、保安基準の適合として認められないことがあります。また、再貼り付けや汎用の両面テープ等で取り付けしないでください。フィルムアンテナがはがれて思わぬ事故の原因となることがあります。
- !** 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。ショートにより火災や感電、故障の原因となります。
- !** 取り付けや配線が終わったら、ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウィンカー、ワイパーなど、全ての電装品が正しく動くことをお確かめください。正常に動かない状態で使用すると火災や感電、交通事故の原因となります。
- !** 当商品を分解したり、改造しないでください。故障の原因となります。
- !** コード類の配線は、高温部を避けて行なってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災・感電の原因となります。
- !** 直射日光が当たった場合などは、金属部分が高温になり、火傷する可能性があります。
- !** 本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
- !** ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指をはさまないように注意してください。はさまれてけがの原因となることがあります。
- !** ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- !** 本機の電源が入っているとき、または、電源を切った直後などに、本機裏側の放熱板や、アンプに触れないでください。高温のため、やけどの原因となることがあります。
- !** 長時間ご使用にならないときは、ディスク/SDカードを取り出しておいてください。長時間、本機内に入れておくと、高温等のためにディスク/SDカードを傷める原因となることがあります。
- !** 安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。また、走行中画面を見るときは、必要最小限にしてください。前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- !** 運転者がテレビを見るときは必ず安全な場所に車を停車して使用してください。テレビは安全のため走行中は表示されません。



安全上のご注意(2)

⚠ 注意

-  運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。
前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
-  エンジンを停止したままで長時間で使用にならないでください。
車のバッテリーがあがる恐れがあります。 
-  運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因になることがあります。 
-  音声が割れる・ひずむなどの異常状態で使用しないでください。
火災の原因となることがあります。
-  ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。
ナビゲーションによるルート案内のみにしたがって走行すると実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。 
-  液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

お願い(1)

温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 長時間、車を屋外に駐車する場合、真夏や真冬は車内の温度が極端に変化していますので、換気したり暖房したりして車内を適温にご使用ください。
- 夏期は車内温度が高くなる場合がありますので、車内の温度を下げてからお使いください。



結露について

雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このままですとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。

振動について

本機に振動が加わると、まれに音とびなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。



ディスプレイについて

- 液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなる場合があります。
- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 寒いところ(0℃以下)で使用する場合、内部照明装置(バックライト)は暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。
- 液晶パネル面にフィルムを貼り付けた場合、貼り付け不良、または、ずれがありますと正常に動作しないことがあります。

地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域になると、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
 - ・ 車のシフトレバーをリバースに入れているときの現在地表示画面
 - ・ 細街路を走行しているときの現在地表示画面※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。
※細街路とは道幅5.5m未満の道路のことをいいます。

車のエンジン停止中/アイドリング中でのご使用について

- エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。
- エンジン停止中に本機を使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。



お願い(2)

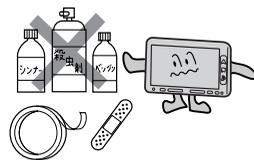
お手入れについて

<ディスプレイ部の清掃>

- 画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふきとってください。手で押ししたり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。
- 画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。
清掃するときは、電源を切り乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。(汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布で拭いてください。)
ぬれたぞうきん・有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)・酸・アルカリ類は使用しないでください。変質する原因となります。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

<本体の清掃>

- キャビネットやパネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、ケースや塗装が変質しますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



GPSアンテナについて

- GPSアンテナに色を塗らないでください。
受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPSアンテナの上に物を置いたり、布等をかぶせたりしないでください。
GPS衛星の電波を受信できなくなります。
- GPSアンテナを本機の近くに配置しないでください。
受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPSアンテナをダッシュボード内に取り付けている場合は、取り付け位置上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。



フィルムアンテナについて

- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ(車内側)のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。(汚れをおとす場合は、中性洗剤に浸しよく絞った布でふいてください。)有機溶剤(アルコール、ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってから稀に気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 添付の保証書は、本機を業務用の車両(タクシー・トラック・バスなど)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報(登録地点の住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去など)は、必ずお客様の責任において消去してください。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラムなどが消失・変化した場合、または故障・修理の時などに、本機に登録されていた情報(登録地点など)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

その他について

- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。
- ディスク/SDカード挿入口や操作パネル開閉部にコインなどの異物を差し込まないでください。また、ゴミ等異物を落とさないようにご注意ください。故障の原因となることがあります。
- 当商品を分解したり改造しないでください。故障の原因となることがあります。
- 画面が映らない、音が出ない、変な臭いがするなどの状態で使用しないでください。そのまま使用し続けると、故障したり煙が出てくるなど、修理不能になるおそれがあります。このようなときはただちに使用を止め、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 安全運転への配慮から、走行中に操作できない機能があります。走行中に表示されるメニューは、機能が制限されたものとなります。操作は、安全な場所に停車して行ってください。
- 停車して操作するときは、停車禁止区域以外の安全な場所で行ってください。
- 適切な音量でお聞きください。運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となることがあります。
- 本機が動作中に、振動の激しい悪路や道路のつなぎ目などを走行すると、音飛びや映像乱れを起こすことがあります。
- ラジオやTV、FM多重の受信については、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり、障害物や電車、信号機などの影響により良好な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- 万一異常が発生したときは、お買い求めの販売店へご相談ください。
- バッテリー交換のときなど当商品への電源供給が止まると、メモリーした内容は消えてしまいます。
- 表示用のディスプレイは、日差しの角度によっては反射光などで見えにくくなることがあります。
- 本機の近くで強力な電気のノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。
- 目的地(自宅)への案内は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。
- 機器内部に水や異物を入れしないでください。万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起ったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因になります。

お願い(3)

- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規制にしたがって廃棄してください。
- 本機の表示するデジタル地図は、道路の変更、通行止めなどは表示されません。また、ルート案内で表示されるルートは推奨ルートであり、災害、工事等でも道路状況がわかります。実際の交通規則を必ず守って運転してください。
ナビゲーションシステムは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。
- 操作パネルの開閉時または静止時に無理な力を加えたり、異常な使用をしないでください。
- 操作パネルや液晶表示部に強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- 操作パネルが閉じるときに、指や異物などの障害物がある場合は、安全機構がはたらいて、自動的に止まります。操作パネルを再び動作させるには、障害物を取り除いた後、オープンボタンを押してください。
- 操作パネルを傾けた状態でトレーの代わりに使用しないでください。また、操作パネルに衝撃を加えたりすると破損、変形などの故障の原因となります。
- 操作パネルの液晶表示部に、小さな黒点や輝点が出ることがありますが、この黒点や輝点は液晶特有の現象で故障ではありません。
- 操作パネルの液晶表示部表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- お飲み物や、雨の日の傘などからの水滴で濡らさないでください。内部回路の故障の原因となります。
- 操作パネルの角度を調整するときには、液晶表示部を手で押さえたり、荷重を加えないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイ部の上にコップや缶など異物を置いたり、強い力を加えないでください。故障の原因となります。
- 寒冷時にエンジンスイッチをONにした後、バックライトの特性上、光ムラが発生したり輝度が低下して画面が暗くなる場合があります。しばらくすると自然にもとの輝度に戻ります。

スマートキーの動作について

スマートキーが装着されている車両では、スマートキーをナビゲーション本体に近づけると動作しなくなる場合がありますので、十分にご注意ください。

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像・音声などに不具合が発生する場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とモニターを接続してください。

以下の点にご注意ください。

- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する、米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーション認可なしでは、一般家庭用または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっていきます。改造または分解は禁止されています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- ビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- JBlendは株式会社アプリアックスの登録商標です。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。
- 本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

主な特長(1)

タッチパネル

画面をタッチすることでナビゲーションを操作することができます。

メンテナンス機能

日付・距離を設定すると、車のオイルや消耗品の交換、あるいは記念日などがきたことをナビゲーションの画面と音でお知らせします。

 「メンテナンス情報を設定する」275～279ページ

ナビゲーションとオーディオモード同時起動(使用)可能

ナビゲーションしながら音楽を聞いたり、ワンセグやPHOTO画面を表示中に音声案内を割り込ませたりすることができます。

 295、447ページ

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、探索されたルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

 「**現在地から目的地までのルートを探索する場合**」77ページ

また、あらかじめ自宅を登録しておく、現在地から自宅までのルートを表示して案内します。

 「自宅を登録する」71～74、199ページ

 「**現在地から自宅までのルートを探索する場合**」78ページ

住所や電話番号から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、地図ソフトに収録されているデータから目的地を探すことができます。電話番号は、NTTタウンページの情報の一部(約1,000万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人情報約3,000万件)が収録されています。住所は、約3,500万件収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。

※個人宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

 「電話番号で地点を探す」90、91ページ /  「住所で地点を探す」92～95ページ

パソコン連携(いつもドライブリンク)

パソコンの指定Webサイトを使用して、SDカードに保存した地点を確認したり、パソコンから保存したルートの本機で再探索することができます。またSDカードに保存した地点を本機に登録することもできます。

 「パソコン連携(いつもドライブリンク)」52ページ

 「SDカードで地点を探す」119～121ページ

 「SDカードからルート探索をする」156～158ページ

 「SDカードから地点を登録する」218～220ページ

ハイブリッド検索

名称で「50音順」「距離順」に並び替えたり、「地域」「ジャンル」のキーワードで施設を絞り込んで探すことができます。

- ☞ 「名称で地点を探す [50音]」
86～89ページ



ビルの中の店舗を探す(テナント情報)

市街地図(Q5m/Q12m/Q25m)から、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

施設(物件)にカーソルを合わせると、地図画面下にビル名が表示されます。**設定** ボタンをタッチして、設定メニューを表示させ、**テナント情報** ボタンをタッチするとテナント情報を見ることができます。

- ☞ 「クイック機能について」 69、70ページ



目的地到着までのルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示(細街路探索)

細街路(主要市区町村道路)を含めたルートの探索を行ないます。探索されたルートは、細街路では黄色で表示されます。

※探索された細街路のルート色は黄色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声で案内(音声案内)

交差点の名称、高速道路の出入口、路線名、JCT(ジャンクション)、渋滞/規制情報などを音声で案内します。

高速道路のJCTを拡大表示する(JCTビュー)

高速道路の主要分岐ポイントや、JCT、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルート案内します。

- ☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
246ページ



主な特長(2)

行き方の候補を5種類表示(複数ルート探索)

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。

推奨のルートを探査する場合、有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合、道幅を優先する場合の5種類の条件で一度に探索します。

☞ 「1ルート探索／複数ルート探索をする」
127～132ページ



進行方向の車線区分を案内する(レーンガイド)

案内する交差点に近づいたとき、交差点の拡大図を表示し、曲がる方向のレーンを橙色で表示させることができます。

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
247ページ



※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

交差点の名称を表示(交差点情報)

走行中に次の交差点で曲がる方向のレーンを黄色で表示し、交差点情報を表示させることができます。

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
248ページ



案内標識を表示(方面看板)

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識(看板)を表示させることができます。(全国の主要交差点)

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」
250ページ

※すべての交差点において収録されているわけではありません。



リアル3D交差点を表示

ルート案内時、交差点を立体的(リアルデザイン)で案内します。

☞ 「ルート案内画面の設定を変える」 249ページ

※札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。

※すべての交差点において収録されているわけではありません。



エコドライブ

GPSの信号や車速情報をもとに、運転中の加速、減速、速度、アイドリング時間を計算し、「急加速」、「急減速」、「長すぎるアイドリング」などを検知するとチャイムを鳴らし、メッセージを表示してお知らせします。また、計算データを5段階評価したり、グラフで表示することもできます。

☞ 「エコドライブ情報を設定をする」 187～193ページ

QQコール機能

QQコール ボタンタッチでQQコールセンターの電話番号と現在地のマップコードを表示します。オペレータに画面に表示されたマップコードを伝えて、緊急時の付近の病院の案内などを受けたりすることができます。

※QQコール機能を利用するには、別途Honda販売店での入会手続きが必要になります。

☞ 「QQコールを利用する」 223ページ

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。

☞ 「VICS」 160～186ページ

統計交通情報

過去のVICS渋滞統計データを考慮したルート探索が行なえます。

一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

縮尺スケールが Q5m/Q12m/Q25m のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

主な特長(3)

ナビゲーション

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を3Dビュー表示します。

☞ 「地図表示(方位)を切り替える」 61、62ページ

住所エリアを色分けした地図表示

都道府県や市区町村などの境ごとに色分けして表示します。

自律航法*1 & マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

*1：本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

*2：測位した現在地が道路上にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

ラジオ

エリア選局

ナビゲーション画面の自車マークのあるエリアで放送されている放送局を呼び出すことができます。

手動選局

FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ選局します。

自動選局

放送局を自動的に選局します。

プリセット機能

FM12局、AM12局をプリセットできます。☞ 314、315ページ

道路交通情報

1620kHzまたは1629kHzに合わせることで道路交通情報を受信することができます。

☞ 「道路交通情報を受信する」 316、317ページ

ワンセグ

地上デジタル放送(ワンセグ)

地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。

番組表表示

各放送局のテレビ番組表を表示することができます。

音声字幕機能

音声の種類や字幕を表示するように設定することができます。

☞ 「音声や字幕を切り替える」 346ページ

※音声の設定は複数音声放送と二重音声放送の場合に有効です。

※字幕の設定は字幕がある番組の場合に有効です。

演奏時間表示

トラック経過時間を表示することができます。

トラックリスト表示

トラックリスト画面を表示し、簡単な操作で聞きたい曲を再生することができます。

リピート機能

お気に入りの曲を、繰り返し聞くことができます。

ランダム(順序不同演奏)機能

演奏中のディスクのすべての曲を順序不同で演奏します。

SD再生

パソコンからSDカードに入れた音楽データを再生し、聞くことができます。

☞ 385～393ページ

オプションボタン選択機能

本機の(OPTION)ボタン(●)によく使う機能を設定することができます。

☞ 「オプションボタンの設定をする」 267、268ページ

リアカメラ対応

別売のリアカメラを接続すれば、車のシフトレバーをリバースに入れたとき、画面をリアカメラ映像にすることができます。

☞ 「リアカメラ映像を表示するには」 290～292ページ

ETC対応

別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続するとETC車載器(ナビ連動タイプ)の出力データをナビゲーション画面に表示することができます。

☞ 「ETCの各機能を設定するには」 269ページアドバイス参照

ビデオ入力対応

別売のVTRコードを使用して市販のVTR機器を接続して本機で映像・音声をお楽しみいただけます。

AUX対応(前面パネル)

別売のAUX接続コードを使用して市販の携帯用オーディオ機器の音声を聞くことができます。

☞ 「AUX/VTR」 395～401ページ

USB対応

別売のUSB接続コードを使用してUSBメモリデバイスの音楽データや画像を再生することができます。

☞ 404～430ページ

広視野角液晶ディスプレイ

広視野角液晶ディスプレイを使用しているの、どの角度から見ても美しい画面です。

再生できるディスクについて

本機で再生できるディスク



CD-R

CD-RW

※ただし、ディスクの傷や汚れ指紋等または車内や本機に長時間放置、データ書き込み状態が不安定、データ書き込みに失敗し再度録音した場合などは、再生できない場合があります。

■下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

- CD-G
- CD-ROM
- CD-EXTRA

■下記のディスクは再生できません。

- フォトCD
- VIDEO CD
- SA-CD
- dts-CD
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- DVDオーディオ
- SVCD
- DVD-VIDEO
- DVD+RW
- DVD+R
- DVD+R DL
- DVD-RW
- DVD-R
- DVD-R DL
- Blu-ray
- HD DVD

■CD-R/CD-RWでも、次のような場合は再生できないことがあります。

- データが記録されていないディスク
 - ディスクの記録状態/ディスク自体の状態が悪い場合
 - ディスクと本機の相性が悪い場合
 - 記録に使用したレコーダの種類
 - CD-R/CD-RWの場合、「CDDA」または「オーディオCD」フォーマット以外のディスクは再生できません。(ただしMP3/WMAは再生できます。)
 - ファイナライズされていないディスクは再生できません。
 - 市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたディスクはご使用にならないでください。
 - CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWは、その特性・汚れ・指紋・傷などにより、再生できない場合があります。
 - CD-R/CD-RWは、通常の音楽CDに比べて高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
 - ディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
 - ビデオCDは再生できません。
- ※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。
- ※MP3につきましては「 MP3/WMAについて」366～371ページをご覧ください。

■コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

ディスクレーベル面(印刷面)にマークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

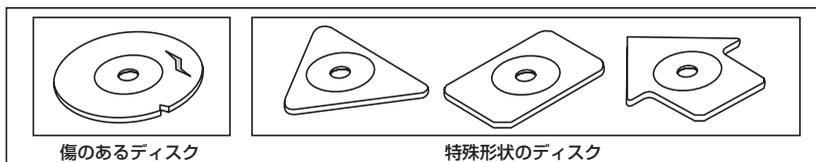
パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の発売元にお問い合わせください。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスクは再生できません。
※アダプターを使用しても再生できません。

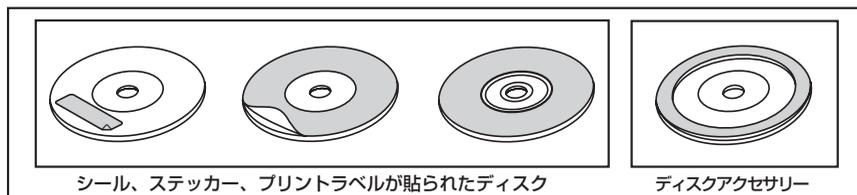
■特殊形状のディスクについて

特殊形状のディスクはご使用にならないでください。
三角形や四角形、矢印型など特殊形状のディスクや傷のついたディスクは再生できません。
本機に使用しますと故障の原因になります。



■ディスクのアクセサリについて

音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリ（ディスクリング、保護シール）はご使用にならないでください。また、プリントラベル類や紙、ステッカーなどが貼られたディスクはご使用にならないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わったり、内部でステッカーなどがはずれたり、ディスクがそり、取り出せなくなるなど、故障の原因になります。

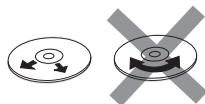


■Dual Discについて

Dual Discとは、DVD規格に準拠した面(DVD面)と音楽専用面(CD面)とを組み合わせたディスクです。本機ではDual Discは使用しないでください。ディスクに傷がついたり、ディスクが取り出せないなどの不具合が発生する場合があります。

ディスクの取り扱いかた

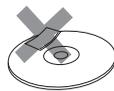
- 定期的に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。



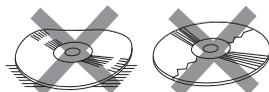
- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。



- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。



- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。



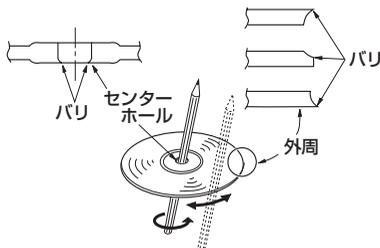
- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。



- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。



- 新しいディスクをご使用になるとき、ディスクを入れても再生しない場合があります。これはディスクのセンターホールまたは外周にバリがあり、ディスクが正しくセットされないために発生するものです。この場合には右図のように、あらかじめボールペン等でバリを取り除いてからお使いください。



- ディスクを取り出した直後は、ディスク自体が熱くなることがあります。取り扱いには十分お気をつけてください。
※本機の読み取り性能およびディスクへの影響はございません。



SDカード／USBメモリデバイスについて(1)

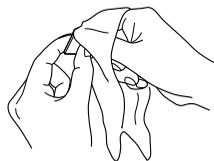
- 本書では“SDメモリーカード・SDHCメモリーカード”のことをSDカードと記載しております。
- SDロゴは商標です。 
- SDHCロゴは商標です。 
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっているデータの記録された“SDカード／USBメモリデバイス”は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外にご利用いただけませんので、ご注意ください。
- 本機にはSDカード、USBメモリデバイスは付属しておりません。
※それぞれの規格に準じた市販品をお買い求めください。
- 本機でお使いいただけるSDカードは以下のとおりです。
 - SDカード
 - SDHCカード
 - miniSDカード*
 - microSDカード*
*印：専用アダプターが必要です。
 - miniSDアダプター、microSDアダプターを本機内に残さないでください。
 - 本機では、DRM(デジタル著作権管理)で保護されたデータの再生はできません。
- 16GBまでの容量の“SDカード／USBメモリデバイス”に対応しています。
- フォーマット(初期化)について
 - SDカードのフォーマットは本機で行なってください。
パソコンでのフォーマット(初期化)はSDカードの性能が十分に発揮しなくなる場合や正しく動作しない場合があります。また、SDHCメモリーカード以外のSDカードを本機以外の機器からFAT32でフォーマット(初期化)すると、本機では認識できず、フォーマット(初期化)もできなくなる場合があります。その場合は、パソコンで一度FAT16でフォーマット(初期化)した後、本機でフォーマット(初期化)をお願いします。
☞「データを初期化(消去)する」281、282ページ
※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分に確認したうえで行なってください。
 - USBメモリデバイスのフォーマットは本機で行なえません。お手持ちのパソコンなどで行なってください。
- “miniSDカード”／“microSDカード”を使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、“miniSDカード”／“microSDカード”が取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
- miniSDカード／microSDカードをminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターでご使用の際は正常に動作しない場合があります。

SDカード/USBメモリデバイスについて(2)

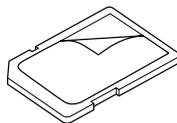
- microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。
- SDカード挿入口やUSB接続端子に異物を入れないでください。SDカードやUSBメモリデバイスを破損する原因になります。
- SDカードのデータ読み込み中は抜かないでください。また、車のエンジンスイッチを変更しないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所に、SDカードやUSBメモリデバイスを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- 本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機はSDカードを使用して下記機能を使用することができます。
 - 地点編集  「SDカードで地点を探す」 119～121ページ
 - SDモード  381～393ページ
 - PHOTOモード  「PHOTO機能を使う」 434～441ページ
- 本機はUSBメモリデバイスを使用して下記機能を使用することができます。
 - 音楽再生  404～430ページ
 - PHOTOモード  「PHOTO機能を使う」 434～441ページ
- SDカード、USBメモリデバイス内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- 長時間ご使用になったあと、SDカードやUSBメモリデバイスが温かくなっている場合がありますが故障ではありません。
- SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。
- SDカード、USBメモリデバイスが不良の場合、正常に動作しない場合があります。
- SDカードの最適化は行なわないでください。
- 読み込み中にSDカードを抜いたり、エンジンを切らないでください。また、静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所では使用しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- SDカード内のデータは圧縮しないでください。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカードへアクセスしている状態では、操作パネルを開けないでください。
- SDカードの誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、記録・消去・初期化ができなくなります。

SDカードの取り扱いかた

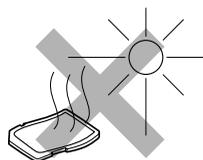
- 定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



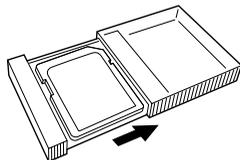
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってある“SDカード”は使用しないでください。



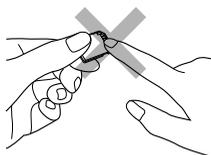
- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。“SDカード”が使用できなくなる場合があります。



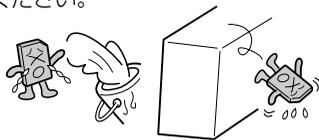
- 持ち運びや保管の際は、必ず収納ケースに入れてください。
※収納ケースは一例です。



- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。



ナビゲーションシステムとは

本機のナビゲーションシステムについて

本機はGPS衛星からの電波を受信して現在地を測位し、地図上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、探索されたルートなどを表示し、目的地まで道案内をします。

測位の精度

現在地表示画面左の方位表示横の“GPS”文字色と方位表示の周りの色で、現在の測位の精度を知ることができます。



GPSの受信状態

“GPS”表示 緑色・方位表示の周りの色 緑色
：現在地の測位ができています。

“GPS”表示 灰色・方位表示の周りの色 灰色
：現在地の測位ができていない、または測位計算中。



アドバイス

GPS衛星からの電波を受信していても、測位に時間がかかる場合があります。電源を入れてから約3～4分間は、GPS受信表示の色は黒色のままで精度表示を行なわないことがあります。

■現在地の誤差について

現在地(自車)マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

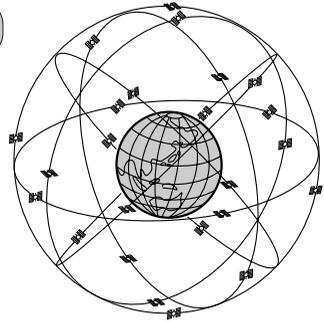
- 車を後進
- 連続した高架下
- 長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化(料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など)
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用

GPS衛星の電波受信と測位

GPS(Global Positioning System)について

地球の廻り高度約21,000kmにGPS衛星が米国国防総省によって打ち上げられています。これは主として軍事利用のためですが、民間にもその利用が開放されており、このGPS衛星から送信された電波を利用して、現在地(緯度、経度、高度)を知ることができるシステムです。

※ 本機では高度は表示しません。



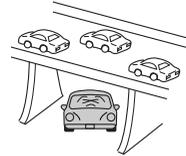
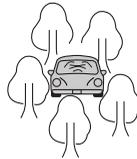
 GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

受信しにくい場所について

GPS衛星の電波は、付属のGPSアンテナで受信します。GPSアンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。受信に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。受信しにくい場所は、以下のようなところ です。



- トンネルの中
- 高層ビルに囲まれたところ
- 樹木の密集したところ
- 高速道路の下など



※ 同じ場所でも、次のような理由で受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の電子機器(アマチュア無線機、レーダー探知機、ドライブレコーダー、ETC、本機以外のナビゲーションシステム等)の妨害、また、一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルム等により電波が遮られ、受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。

GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、画面左上の方位表示の背景色が黄色になり、測位した現在地を表示します。

本機を取り付け後または車のバッテリー等交換後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15~20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込み時間に時間がかかるためです。現在地を表示するまでは移動しないでください。) 通常は電源を入れてから数分で表示します。

自律航法とマップマッチング

現在地の誤差について

GPSを使った測位では、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。また、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために、本機では、車速パルスとジャイロセンサーを利用した自律航法と、マップマッチング機能を備えています。

自律航法*1&マップマッチング*2

自律航法とマップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、自律航法とマップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

- *1：本機に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。
- *2：測位した現在地が道路上にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの通路に表示させる機能です。

学習度と現在地

前述のように、本機はGPS衛星電波による測位のほか、車速パルスで正確な現在地を割り出すしくみになっています。

ナビゲーションはクルマに取り付けてから、実際の走行を重ねることでデータを蓄積し、次第に各種センサーの精度が向上していきます。

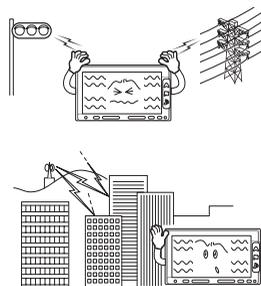
これを一般的に「学習度」と「学習度の向上」といいます。

「距離」「方位(左右方向の回転)」「傾斜」について学習度を上げるには、実際の走行に依りますから、取り付けてしばらくの間は「学習度」の不足から現在地にずれが発生する場合がございます。

オーディオ／テレビ／ラジオの設定について

■バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、メモリーしたチャンネルなどの設定も全て消去されます。

■ラジオやテレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。



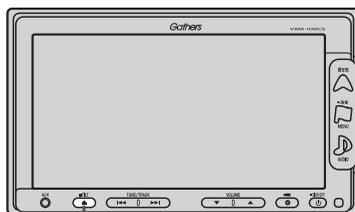
- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音をはいる場合があります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- トンネル内にはいたり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、ラジオ、テレビ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
- 本機で受信する場合は、家庭で受信する場合に比べると受信可能なエリアが狭くなります。
- 固定受信（ハイビジョン放送等）や携帯受信（ワンセグ）などの放送方式、放送局により、受信状態やエリアが変化します。
- ワイパー、電動ミラー、エアコンのFANなどを動作させると受信感度が悪化する場合があります。

ディスクを入れる／取り出すには

1

TILT ボタン(▲)を押す。

：ディスプレイ部が開きます。

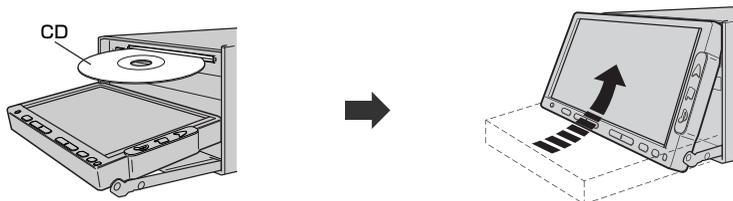


TILT ボタン(▲) 1

2

ディスク挿入口にCDを挿入する。

：自動でディスプレイ部が閉じます。



CDは印刷面を上にして挿入してください。

ディスクを取り出すには

- 手順 **1** (46ページ)にしたがって、ディスプレイ部を開き、**イジェクト** ボタン(▲)を押してCDを取り出す。
- TILT** ボタン(▲)を押して、ディスプレイ部を閉じる。



- ディスクを取り出したときは、自動でディスプレイ部は閉じません。
- CDを挿入したときはCDの再生がはじまります。
- 長時間で使用になった後、ディスクが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。



ディスプレイ部を開閉するときは手などはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。



お願い

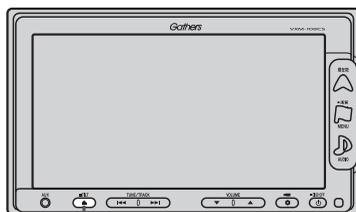
- ディスクを挿入するときは、他のディスクが挿入されていないことを確認してから挿入してください。すでにディスクが入っていて2枚目を挿入しようとすると、ディスクにキズがつき故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬけがをするおそれがあります。
- ディスク挿入途中に**TILT** ボタン(▲)を押さないでください。ディスクがディスプレイ部にはさまれ、ディスクの破損またはディスプレイの故障の原因になります。

SDカードを入れる／取り出すには

1

TILT ボタン(▲)を押す。

：ディスプレイ部が開きます。



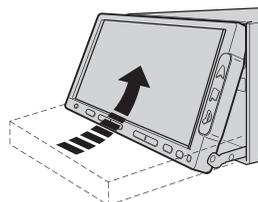
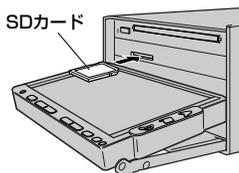
TILT ボタン(▲) 1

2

SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

※SDカードのラベル部分を上にして↑の方向に“カチッ”と音がするまで差し込んでください。

：自動でディスプレイ部が閉じます。



SDカードを取り出すには

1. 上記手順 **1** にしたがって、ディスプレイ部を開き、SDカードを1回押してから取り出す。

2. **TILT** ボタン(▲)を押して、ディスプレイ部を閉じる。



ディスプレイ部を開閉するときは手などははさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。



お願い

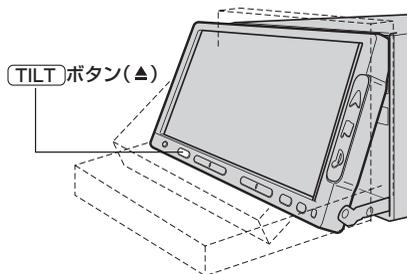
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったり、思わぬけがをするおそれがあります。
- SDカード挿入途中に**TILT** ボタン(▲)を押さないでください。SDカードがディスプレイ部にはさまれ、SDカードの破損またはディスプレイの故障の原因になります。
- 長時間ご使用になった後、SDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDカードには寿命があるため、長期間使用すると、書き込みや消去などができなくなる場合があります。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターに装着してご使用ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなったり、機器の故障の原因となります。

ディスプレイ部の角度を調整する

1

TILT ボタン(▲)を約0.7秒以上長押しする。

: ディスプレイ部が斜め上に1段階傾きます。
ボタンを長押しすることにより1段階ずつ傾きます。(全5段階)



角度調整をしても車のエンジンスイッチをO(OFF)にすると、ディスプレイ部は自動で閉じて収納されますが、次回、車のエンジンスイッチを変更すると、前回角度調整した段階でディスプレイ部が開きます。



角度調整をするときは手や指などをはさまないように注意してください。
けがや、ディスプレイの故障原因になります。

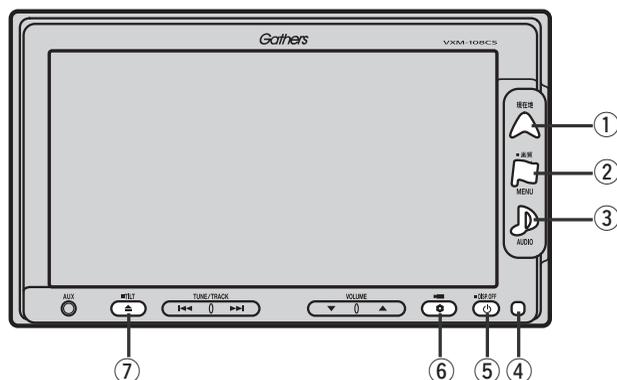
はじめに

〔SDカードを入れる／取り出すには〕

／〔ディスプレイ部の角度を調整する〕

各部の名称とはたらき

本機はパネルに配置しているボタン(操作説明では“〇〇ボタンを押す”と説明しています。)と、画面に表示されるタッチボタン(“〇〇ボタンをタッチする”と説明しています。)を直接タッチして操作します。



① 現在地 ボタン(△)

現在地の地図を表示します。(60ページ)

② MENU ボタン(□)

- メニュー画面を表示します。(67、68ページ)
- 2秒以上長押しで画面調整画面を表示します。(444～446ページ)

③ AUDIO ボタン(Ⓜ)

AV SOURCE画面を表示します。(295、296ページ)

④ リモコン受光部

⑤ 電源 ボタン(⏻)

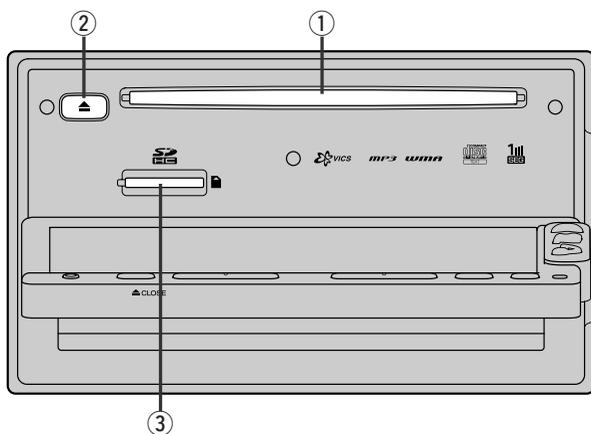
- オーディオ操作をON/OFFするときに使用します。
- 2秒以上長押しで画面を消します。(447ページ)

⑥ OPTION ボタン(⚙️)/(▶️)

- 別売のフロントカメラ/コーナーカメラ映像画面を表示します。
- オプションボタン設定画面で選択した機能の操作をします。(267、268ページ)

⑦ TILT ボタン(▲)

- ディスク/SDカードを出し入れするときに押します。(46～48ページ)
- 0.7秒以上長押しで画面の角度を調整します。(49ページ)



- ① ディスク挿入口
- ② イジェクト ボタン(▲)
- ③ SDカード挿入口

パソコン連携(いつもドライブリンク)

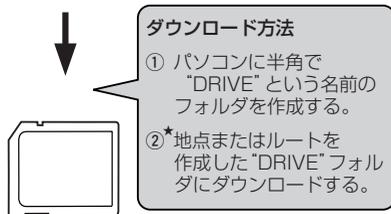
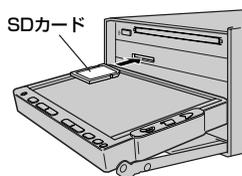
パソコンで指定のWebサイト(いつもドライブ)を利用して地点情報やルート探索した結果をSDカードに保存後本機で確認またはルートを再探索したり、本機に地点を保存することができます。いつもドライブを利用するには、ユーザー登録を行なう必要があります。ユーザー登録の方法は別紙「いつもドライブリンク」をご覧ください。

パソコン連携(いつもドライブリンク)の流れについて

1. 指定のWebサイト(いつもドライブ)にアクセスし、ユーザー登録する。



- 2* サイト上で地点を選択したりルート探索をする。



4. SDカードを本機に差し込み、情報を確認または保存する。

- 「SDカードで地点を探す」
119～121ページ
- 「SDカードからルート探索をする」
156～158ページ
- 「SDカードから地点を登録する」
218～220ページ

3. パソコンのSDカードリーダーにSDカードを差し込み、「DRIVE」フォルダごとSDカードに移動(ドラッグアンドドロップ)する。



- SDカードを使用する前に「SDカード/USBメモリデバイスについて」39、40ページをご覧ください。
- SDカードに保存しているルートを本機で確認する場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行なうため、いつもドライブ上でのルート探索結果と異なります。
 - 「SDカードからルート探索をする」156～158ページ
 - 「ルート探索条件の設定をする」227～230ページ
- いつもドライブで出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(いつもドライブで指定した出発地にはなりません。)
- SDモード/PHOTOモードでSDカードが動作している場合、SDカードで地点を探す/SDカードからルート探索をする/SDカードから地点を登録するの操作はできません。SDカードの再生を停止させてから操作してください。
 - 「SDモードを終了する」388ページ
- ★印：詳しい操作方法は、いつもドライブ Webサイトの「ヘルプ」をご覧ください。

ここだけ読んでも使えます

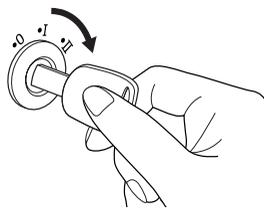
地図を表示するには	54、55
現在地表示について	55
地図画面の見かた	56、57
代表的な画面の表示内容について	56、57
地図の縮尺レベル	58
地図を拡大／縮小する	59
現在地を表示するには	60
表示された現在地が実際の現在地と違う場合は	60
地図表示(方位)を切り替える	61、62
見たい地域を探す	63～65
地図を動かす(地図スクロール)	63、64
スクロールの微調整をする	65
メニューの基本操作	66
メニュー項目一覧	67、68
クイック機能について	69、70
現在地表示時、地図スクロール時に MENU ボタンを 押した場合	69
地図スクロール時に 設定 ボタンをタッチした場合	70
自宅を登録する	71～74
自宅の位置を変更するには	74
地点を登録する	75、76
登録地点について	76
クイックルート探索をする	77、78
現在地から目的地までのルートを探索する場合	77
現在地から自宅までのルートを探索する場合	78
2画面表示にする	79～81
右画面の方位／縮尺スケールを変えるには	81
音声案内について	82、83

地図を表示するには

本書では、本体のボタンと画面のタッチボタンを使って操作説明をしています。使用するボタンは、白色表示しています。

1 車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) に入れる。

：メッセージ画面が表示され、しばらくすると現在地の地図画面が表示されます。



起動初期画面



「あれ？画面がちがう…」

起動初期画面を表示した後は、前回車のエンジンスイッチを0 (OFF) にする前に表示していたモードの画面になります。

地図画面を表示しなかった場合は、**現在地** ボタンを押してAVモードからNAVIモードに切り替えてください。

測位計算中

現在地表示画面

GPS受信表示

“GPS”表示 緑色・方位表示の周りの色 緑色

：現在地の測位ができています。

“GPS”表示 灰色・方位表示の周りの色 灰色

：現在地の測位ができていない、

または測位計算中。



自車マーク



アドバイス

- 画面の明るさを調整することができます。☞「映像の調整のしかた」444、446ページ
- 現在地表示画面の見かたにつきましては、「現在地を表示するには」60ページをご覧ください。
- GPS衛星電波が受信できない場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」43ページをご覧ください。
- 地図画面に表示される各種設定内容は、お客様の設定によって変わります。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPSアンテナで受信することによって、現在地を測位します。
実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ずGPSアンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。

☞ 「GPS衛星の電波受信と測位」 43ページ
「現在地を表示するには」 60ページ

- “GPS”の文字色または方位表示の周りの色で現在の測位の状態がわかります。“GPS”の文字色が灰色で、方位表示の周りの色も灰色の場合は、「GPS衛星の電波受信と測位」（43ページ）にしたがって、電波を受信してください。
- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、本田技研工業(株)本社付近を表示します。

GPS受信表示



ここだけ読んでも使えます

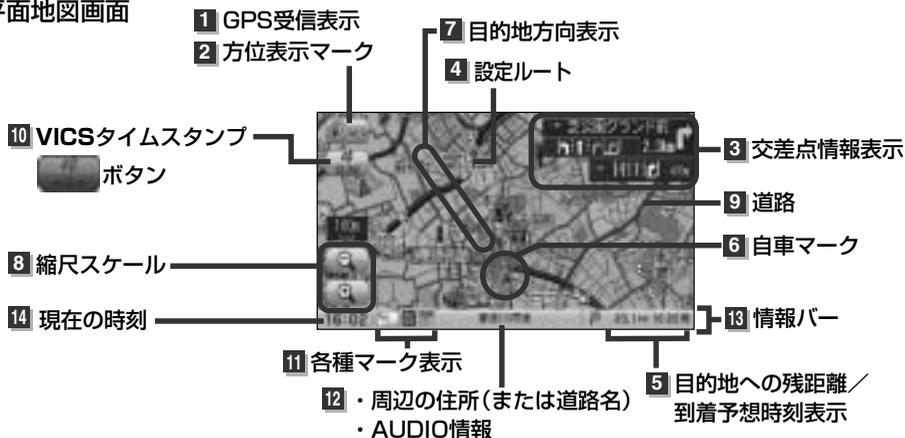
〔地図を表示するには〕

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面



1 GPS受信表示

現在地の測位の状態を色で示します。

“GPS”表示 緑色・方位表示の周りの色 緑色
：現在地の測位ができています。

“GPS”表示 灰色・方位表示の周りの色 灰色

：現在地の測位ができていない、または測位計算中。



測位に時間がかかる場合があります、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

赤色の方向が北を示します。[P 60、61ページ]

3 交差点情報表示

交差点の名称と曲がる方向を橙色で表示します。[P 248ページ]

4 設定ルート

ルート探索を行なうと、探索されたルート(おすすめルート)が太い緑色またはピンク色(設定による [P 「 ルート色を設定する場合」 244ページ])で表示されます。探索されたルート上の有料道路は青色で表示されます。

5 目的地への残距離、到着予想時刻表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 自転車マーク

自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。

7 目的地方向表示

ルート設定時、赤い直線／丸印で目的地の方向を示します。

8 縮尺スケール

地図のスケールを示します。[P 59ページ]

9 道路

道路の種類を色で区別しています。

青 色：高速道路、有料道路

赤 色：国道

緑 色：主要地方道、県道

灰色(太線)：一般道、細街路(経路案内対象)

灰色(細線)：細街路(経路案内対象外)

薄紺色：フェリー航路(経路案内対象外を含む)

※経路対象：経路対象外ともに破線表示

※市街地図(Q5m/Q12m/Q25m)の場合、上記と異なる色で表示されます。

※建設中などで、地図ソフト作成時点で未開通の道路は計画道路として道路種別を表す色の破線として表示されます。

10 VICSタイムスタンプ

- 提供されたVICS情報を本機が受信した時刻を示します。〔P 161ページ〕
- 渋滞／規制地点を表示します。〔P 155ページ〕

11 各種マーク表示(/ / / / / / / / /)

 : エコドライブを開始したときに情報バーに表示されます。〔P 188ページ〕

 : AVモードがOFFのときに情報バーに表示されます。

 /  /  /  /  /  /  /  :

NAVIモード中にAVモードがONのときに情報バーに表示されます。

 : 本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続しているときに情報バーに表示されます。

 /  : 本機に別売のフロントカメラ／コーナーカメラを接続しているときに情報バーに表示されます。

12 ・周辺の住所(または道路名)・AUDIO情報

〔P 240ページ〕

13 情報バー 〔P 239、240ページ〕

14 現在の時刻



アドドライブ

- 3 (56ページ)の交差点情報表示は、お客様の設定によっては表示されません。〔P 248ページ〕
- 6 (56ページ)の自車マークは設定により変更できます。〔P 262ページ〕

3D地図画面

1 立体アイコン



2 自車マーク

1 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

2 自車マーク

走行中自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。



アドドライブ

上記 2 の自車マークは設定により変更できます。〔P 262ページ〕

地図の縮尺レベル

※下記縮尺レベルは全画面(平面/3Dビュー)/2画面(左/右画面)表示時共通です。

地図縮尺	スケール
1/781	Q 5m
1/1562	Q 12m
1/3125	Q 25m/25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km



アドバイス

Q マークは市街地図を表しています。

地図を拡大／縮小する

1

地図画面で  /  ボタンをタッチして、お好みのスケールにする。

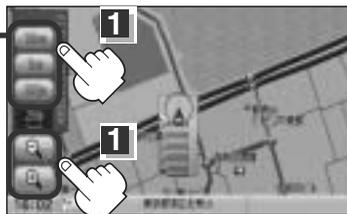
■  ボタンをタッチした場合

：広域な地図を表示します。

■  ボタンをタッチした場合

：詳細な地図を表示します。

スケール表示
タッチすると選
択したスケール
で表示します。



※右画面に地図を表示しているとき、
右画面の地図を拡大／縮小する場合も、
同じように操作してください。

 「[右画面の方位／縮尺スケールを変えるには](#)」 81ページ

拡大（詳細地図）



縮小（広域地図）



アドバイス

- 指定の縮尺の地図がないときは、「指定スケールの地図がありません。より広域の地図を表示します。」と表示し、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーズームさせたいときは、 /  ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」(58ページ)をご覧ください。
- 市街地図データの収録エリアは、 「[市街地図の収録エリア](#)」478～481ページをご覧ください。
- 市街地図 (Q5m/Q12m/Q25m) から、ビルの中のテナント情報を見ることができます。施設(物件)にカーソルを合わせると、地図画面上にビル名が表示されます。 ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、 ボタンをタッチすると、テナント情報を見ることができます。(ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。)
※データが収録されていない場合もあります。また、ビル名称のみ収録されている場合はテナント詳細情報を見ることはできません。

現在地を表示するには

本機は、付属のGPSアンテナでGPS衛星からの電波を受信することによって現在地を測位し、マップマッチング機能と、車速パルスおよびジャイロセンサーを使った自律航法で、誤差を補正します。

1

現在地 ボタン(△)を押す。

：現在地の地図画面が表示されます。

GPS受信表示

"GPS"表示 緑色・方位表示の周りの色 緑色

：現在地の測位ができています。

"GPS"表示 灰色・方位表示の周りの色 灰色

：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

方位/地図表示

方位を示します。

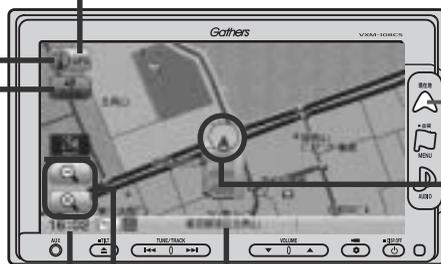
タッチするたびに地図表示が切り替わります。

☞ 「地図表示(方位)を切り替える」
61、62ページ

VICSタイムスタンプ

現在の時刻

(例) 現在地表示画面



1

現在地 ボタン(△)

周辺の住所(または道路名)

☞ 「基本表示の設定を変える」
239、240ページ

縮尺(スケール)

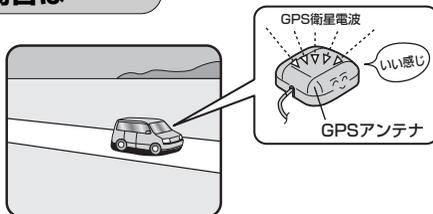
現在地(自転車)マーク

自転車の現在地を示します。色を変えることができます。

☞ 「自転車マークの種類を変える」
262ページ

表示された現在地が実際の現在地と違う場合は・・・

GPS受信表示が緑色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。GPS衛星電波、自律航法、マップマッチング機能を使って、現在地の位置が補正されます。



アドバンス

自転車マークの位置/角度をご自分で修正することもできます。

現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず実際の現在地を表示していることを確認してください。自転車マークの位置や角度がまちがっている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。☞ 「現在地(自転車)の位置を変更する」260、261ページ

※GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

地図表示(方位)を切り替える(1)

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。

画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3Dビュー”の3種類があります。

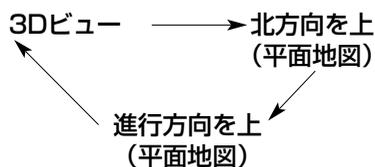
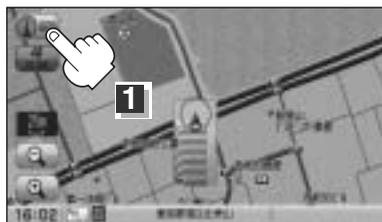
☞ 「メイン画面(地図)の設定を変える」231、232ページ

「右画面地図表示の内容を設定する」233、234ページ

1

地図画面の  ボタン(方位)をタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切り替わります。



● 「進行方向を上 」

進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。



● 「北方向を上 」

地図の動きが気になるときは、北方向を上固定できます。



● 「3Dビュー 」

進行方向は常に画面の上方向になります。



ここだけ読んでも使えます

〔現在地を表示するには〕
／
〔地図表示(方位)を切り替える〕

地図表示(方位)を切り替える(2)

平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



3Dビューとは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。



アドバイス

- 地図表示(方位)は[MENU]ボタン(△)を押し、**設定** → **地図表示** → **▼** (または **▼** ボタンを3回タッチ)の **北向き** / **進行方向** / **3D** ボタンをタッチして設定することもできます。

☞ 「メイン画面(地図)の設定を変える」231、232ページ

「右画面地図表示の内容を設定する」233、234ページ

3Dビューについて

- 3Dビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行なわれなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 3Dビューの角度調整をすることができます。
☞ 「3Dビューの角度を調整する」235、236ページ
- 文字と建物が見えにくくなる場合があります。

見たい地域を探す(1)

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図を動かす(地図スクロール)

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する場合

1 ■ 地図画面を低速でスクロールする場合

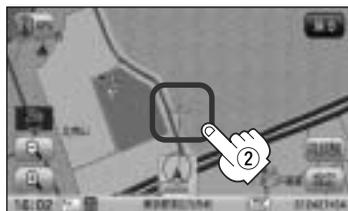
① 画面をタッチする。

: 画面に「+」マークが表示されます。



② 動かしたい方向の画面の「+」マーク近くをタッチし続ける。

: 低速でスクロールします。



■ 地図画面を高速でスクロールする場合

① 画面をタッチする。

: 画面に「+」マークが表示されます。



② 動かしたい方向の画面の「+」マークから離れた位置をタッチし続ける。

: タッチし続けると高速でスクロールします。

「+」マークから離れた位置をタッチ



アドハイス

● 見たい場所を早く探すには広域な画面で目的地の周辺まで地図を移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。

● 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。

● 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

ここだけ読んでも使えます

〔地図表示(方位)を切り替える〕

／〔見たい地域を探す〕

見たい地域を探す(2)

例 3Dビュー表示画面で地図を動かす場合

1 画面をタッチする。

：  /  ボタンが表示されます。



2 動かしたい方向の地図画面、 または / ボタンをタッチする。

 : カーソルを中心に右回転(時計まわり)します。

 : カーソルを中心に左回転(反時計まわり)します。



アドバイス

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- カーソルに近い部分をタッチすると低速で動き、カーソルより遠くなると高速で動きます。
- 3Dビュー表示画面で画面をタッチしたときの自転車マークは  になります。
- 地図画面を平面地図画面、3Dビューと切り替えるには「地図表示(方位)を切り替える」61、62ページを3Dビュー時の角度調整をするには「3Dビューの角度を調整する」235、236ページをご覧ください。

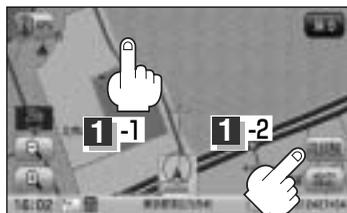
スクロールの微調整をする

微調整は、平面地図画面のみ行なうことができます。
 ※3Dビュー画面の場合は、平面地図画面にしてください。

☞ 「地図表示(方位)を切り替える」61、62ページ
 ※走行中 **微調整** ボタンは選択できません。

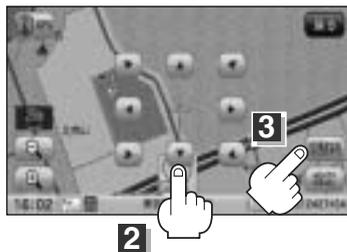
1 画面をタッチし、**微調整** ボタンを
 タッチする。

：画面に  ボタンが表示されます。



2 動かしたい方向の矢印をタッチする。

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされ
 ます。



 ボタン以外をタッチしてもスクロールはしません。

地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印をタッチしてください。

3 設定を終わるには・・・

調整終 ボタンをタッチする。

：スクロール画面に戻ります。



●地図はタッチした方向に動かすことができます。

●現在地に戻るときは、**現在地** ボタン(△)を押す、または **戻る** ボタンをタッチします。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

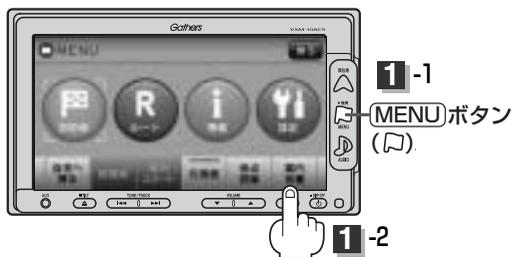
本書では、パネルに配置しているボタン(操作説明では“○○ボタンを押す”と説明。)と画面に表示されるタッチボタン(“○○ボタンをタッチする”と説明。)を使って操作説明をしています。

例 音声案内の音量を調整する場合

1

MENU ボタン(□)を押して
NAVI MENU画面を表示させ、
案内音量 ボタンをタッチする。

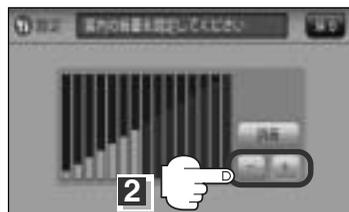
：音声案内設定画面が表示されます。



2

- / **+** ボタンをタッチして
お好みの音量に調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と
音声がかかります。



3

設定を終わるには・・・

戻る ボタンをタッチ、または **現在地** (△) / **MENU** ボタン(□)を押す。

：設定を保存し、それぞれの画面に戻ります。

■ **戻る** ボタンをタッチした場合

：1つ前の画面に戻ります。

■ **現在地** ボタン(△)を押した場合

：現在地の地図画面に戻ります。

■ **MENU** ボタン(□)を押した場合

：メニュー画面に戻ります。



※画面に操作説明が表示された場合は、
説明にしたがってください。



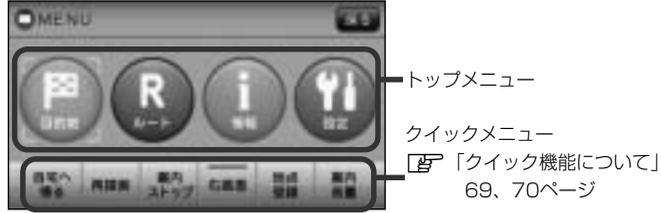
MENU ボタン(□)を押し、**設定** → **案内音量** ボタンをタッチして音声案内の音量を調整することも
できます。

メニュー項目一覧(1)

操作できない項目は暗くなり
選択できません。

ナビゲーションでは、各項目を選択してさまざまな操作を行ないます。

Ⓚボタン(Ⓚ)を押しトップメニューを表示させお好みのメニューを選び、サブメニューの中から、実行したい項目をタッチして各操作に入ります。



トップメニュー(目的地)



目的地をいろいろな方法で設定します。



- Ⓚ 名称86～89ページ
- Ⓚ 電話90、91ページ
- Ⓚ 住所92～95ページ
- Ⓚ ジャンル96～98ページ
- Ⓚ 自宅99ページ
- Ⓚ 周辺施設100～103ページ
- Ⓚ 登録地点107～109ページ



- Ⓚ 履歴110、111ページ
- Ⓚ 地名112、113ページ
- Ⓚ 郵便番号114、115ページ
- Ⓚ 緯度経度116ページ
- Ⓚ マップコード117、118ページ
- Ⓚ SD119～121ページ
- Ⓚ 地図から122ページ

サブメニュー

ここだけ読んでも使えます

〔メニューの基本操作〕／〔メニュー項目一覧〕

メニュー項目一覧(2)

操作できない項目は暗くなり
選択できません。

トップメニュー(ルート)



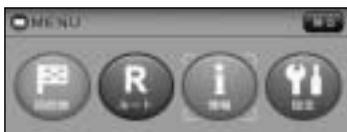
サブメニュー



ルートの設定や設定したルートの確認や修正などを行いません。

- ☞ ルート編集133～140ページ
- ☞ 案内ストップ/スタート143ページ
- ☞ 全ルート表示144ページ
- ☞ 経由地スキップ147ページ
- ☞ 登録ルート150、151ページ
- ☞ ルート管理148、149ページ
- ☞ 渋滞予測回避152～154ページ
- ☞ SDルート156～158ページ

トップメニュー(情報)



サブメニュー



各種情報を見たり自宅登録や登録地点編集などを行いません。

- ☞ FM多重161～186ページ
- ☞ エコドライブ187～193ページ
- ☞ 走行軌跡194～198ページ
- ☞ 地点編集199～217ページ
- ☞ SD地点取込218～220ページ
- ☞ ETC情報221、222ページ
- ☞ QQコル224ページ

※ **ETC情報** ボタンは、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に選択できます。

トップメニュー(設定)

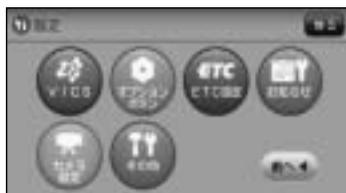


サブメニュー



ナビゲーションシステムの各機能を設定します。

- ☞ 到着予想226ページ
- ☞ 探索条件227～230ページ
- ☞ 地図表示231～242ページ
- ☞ ルート案内243～257ページ
- ☞ ランドマーク258、259ページ
- ☞ 現在地設定260～262ページ
- ☞ 音量案内263、264ページ



- ☞ VICS 265、266ページ
- ☞ オプションボタン267、268ページ
- ☞ ETC設定269～274ページ
- ☞ お知らせ275～279ページ
- ☞ カメラ設定★283、284ページ
- ☞ その他280～282ページ

※★印：**カメラ設定** ボタンは、本機に別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時に表示されます。

クイック機能について(1)

操作できないボタンは暗くなり選択できません。

本機では、主な操作を簡単にするため、クイック機能を設けています。現在地表示時または地図スクロール時にクイック機能を表示させるには(MENU)ボタン(☰)を押し、地図スクロール時に設定メニューを表示させるには(設定)ボタンをタッチします。(×閉)ボタン=クイック機能閉じる

現在地表示時、地図スクロール時に(MENU)ボタン(☰)を押した場合

自宅へ帰る

自宅までのルートを探索します。

☞ 「**現在地から自宅までのルートを探索する場合**」 78ページ

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

☞ 「自宅を登録する」 71～74ページ

再探索

ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。

☞ 「ルート探索条件の設定をする」 227～230ページ / 「ルートから外れてしまったら」 141ページ

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

案内スタート

／ タッチするたびに、ルート案内スタート↔案内ストップと表示が切り替わります。

案内ストップ

☞ 「ルート案内をストップ/スタートする」 143ページ

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

右画面

右画面に表示する情報画面を選択します。(選択時表示灯点灯)

☞ 「2画面表示にする」 79～81ページ

地点登録

地点の登録を行ないます。

☞ 「地点を登録する」 75、76ページ

案内音量

音声案内の音量を調整することができます。

☞ 「音声案内の音量を調整するには」 263～264ページ

クイック機能について(2)

操作できない項目は暗くなり
選択できません。

地図スクロール時に**設定** ボタンをタッチした場合

目的地セット

目的地を登録し、ルートを探します。

 「**現在地から目的地までのルートを探索する場合**」 77ページ

出発地セット

*

出発地を登録し、ルートを探します。  「**出発地の変更**」 133、134ページ

※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。

経由地セット

*

経由地を登録し、ルートを探します。

 「**経由地の追加**」 / 「**経由地の変更／削除**」 135～139ページ

地点登録

地点の登録を行いません。  「**地点を登録する**」 75、76ページ

地点編集

登録地点の編集や並び替え、削除ができます。

 「**登録地点の編集／見る**」 200～206ページ

「**登録地点の並び替えをする**」 207～209ページ

「**登録地点を削除する**」 213～215ページ

※登録地点マークにカーソルをあわせませす。

テナント情報

*

テナント情報(建物の名前だけでなく、建物の中のテナント名や階段、電話番号などの詳細情報)が確認できます。

※5m/12m/25mの市街地図でテナント情報のある物件にカーソルを合わせませす。

周辺検索

スクロール先の周辺施設を検索することができます。

 「**周辺にある施設から地点を探す**」 100～103ページ

施設詳細

スクロール先に施設の詳細がある場合に住所や電話番号などの詳細情報が確認できます。

*印：地図をスクロールしなくても表示される場合もあります。

自宅を登録する(1)

自宅を登録しておくと、自宅までの参考ルートを探ることができます。

1

MENU ボタン(☐)を押し、

情報 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(☐)

2

地点編集 ボタンをタッチする。

: 登録地点編集画面が表示されます。

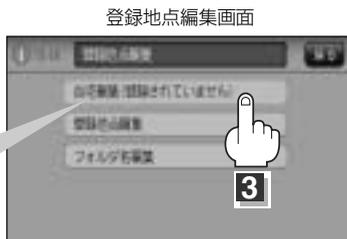


3

自宅編集<登録されていません> ボタンを
タッチする。

: 自宅登録方法画面が表示されます。

自宅を登録すると“<登録されていません>”
の表示は消えます。



ここだけ読んでも使えます

「タック機能について」

「自宅を登録する」

自宅を登録する(2)

4 登録方法を選び、タッチする。

- **名称** [P 86~89ページ]
- **電話** [P 90、91ページ]
- **住所** [P 92~95ページ]
- **ジャンル** [P 96~98ページ]
- **周辺施設** [P 100~103ページ]
- **登録地点** [P 107~109ページ]
- **履歴** [P 110、111ページ]
- **地名** [P 112、113ページ]
- **郵便番号** [P 114、115ページ]
- **緯度経度** [P 116ページ]
- **マップコード** [P 117、118ページ]
- **SD** [P 119~121ページ]
- **地図から** : この画面に入る前の地図を表示
- **現在地付近** : 現在地付近の地図を表示
- **出発地付近** : 出発地付近の地図を表示
- **目的地付近** : 目的地付近の地図を表示
- **自宅** : すでに自宅が登録されている場合に、登録済の周辺地図を表示 [P 99ページ]

例 住所から自宅を探し登録する

- ① **住所** ボタンをタッチする。
- ② リストから画面にしたがって“都道府県名”“市区町村名”“町名”“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”を順次選びタッチしていく。

: 自宅周辺の地図とクイックメニューが表示されます。(**地図から** / **現在地付近** / **出発地付近** / **目的地付近** で探索した場合は、地図のみ表示されます。)



[P 検索方法は「住所で地点を探す」の手順 **3**、**4** (92~94ページ) をご覧ください。

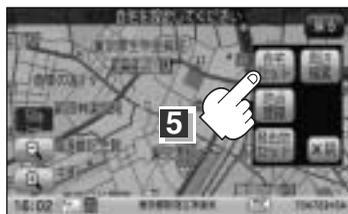


アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- *印: 頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。
- **地名入力** ボタンをタッチすると地名50検索画面が表示され、地名を入力して効率よく場所を絞り込むことができます。[P 「**地名を入力して探す場合**」94ページ]
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

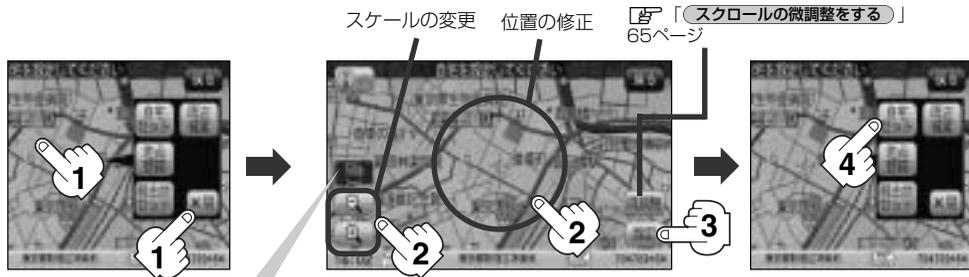
5 自宅を登録します。

- 表示された位置で良い場合
自宅セット ボタンをタッチする。
- 地図のみ表示された場合
設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、**自宅セット** ボタンをタッチする。
- 位置の修正やスケールの変更などをする場合
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
 修正や変更が終わったら、**設定** ボタンをタッチして再び設定メニューを表示させ、**自宅セット** ボタンをタッチする。



ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

【書】「スクロールの微調整をする」65ページ



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

：登録地点編集画面に戻ります。

登録した位置を確認したい場合は **自宅編集** ボタンをタッチし、**地図表示** ボタンをタッチすると地図が表示されます。(地図上には  マークが表示されます。)

6 現在地 ボタン(△)を押す。

：現在地の地図画面に戻る。

- ※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



6 現在地 ボタン (△)



アドバイス

- 自動的にマークは  になります。マークを変更したい場合は205ページをご覧ください。
- **MENU** ボタン (□) を押し、**設定** → **地図表示** → **▼** を6回(または **▲** を1回)「登録地点を表示」で **しない** に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。
 【書】「基本表示の設定を変える」239、240ページ
- 登録した自宅は削除することができます。【書】「登録地点を削除する」213～215ページ

自宅を登録する(3)

自宅の位置を変更するには

登録した自宅の位置を変更するには、登録した自宅を削除してから再登録します。

1 手順 **1**、**2** (71ページ)にしたがって操作し、**自宅編集** ボタンをタッチする。

: 自宅編集画面が表示されます。



2 **削除** ボタンをタッチする。

: 登録地点を削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** ボタンをタッチすると自宅は削除され登録地点編集画面に戻ります。



3 手順 **3** ~ **6** (71~73ページ)にしたがって登録する。

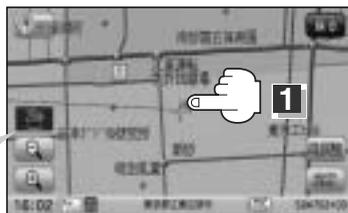
地点を登録する(1)

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。
(最大300ヶ所・自宅は含まれません)

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(-|-)を合わせ、**設定** ボタンをタッチする。

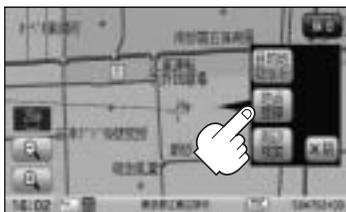
：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



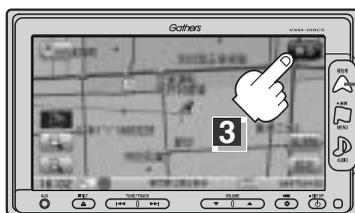
- 2** **地点登録** ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



- 3** 設定を終わるには・・・
現在地 ボタン(△)を押す、
または**戻る** ボタンをタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。



3 **現在地** ボタン(△)



アドハイス

- 地図画面をスクロールさせるには「**見たい地域を探す**」63～65ページをご覧ください。
- SDカードに保存している地点を本機に登録する場合は、
「**SDカードから地点を登録する**」218～220ページをご覧ください。
- 本機に登録できる件数は合計300件までです。(自宅は含まれません。)
- 本機に別売のフロントカメラ/コーナーカメラを接続している場合の登録方法は、
「**フロントカメラ/コーナーカメラ地点を登録する**」286ページをご覧ください。

ここだけ読んで使えます

「自宅を登録する」

「地点を登録する」

地点を登録する(2)

登録地点について

登録地点の名称、フォルダ、メモ、TEL、マーク、アラームは変更／登録することができます。

☞ 「登録地点の編集／見る」 200～206ページ



登録地点の地図は、**MENU** ボタン (☐) を押し、**目的地** → **登録地点** ボタンをタッチして呼び出すことができます。登録地点の表示方法は全表示とフォルダの2種類の表示方法があります。

☞ 「登録地点で地点を探す」 107～109ページ

また、☞ 「登録地点の地図を呼び出す」 210～212ページでも呼び出せます。

登録地点の地図は、ルート編集で出発地／経由地／目的地を設定するときに、すばやく設定できます。

☞ 「1ルート探索／複数ルート探索をする」

127～132ページ

経由地登録時



地図上の登録地点マークは、**MENU** ボタン (☐) を押し、**設定** → **地図表示** → ▼ を6回 (または ▲ を1回) “登録地点を表示” で **しない** に設定すると、地点を登録しても表示されません。

☞ 「基本表示の設定を変える」 239、240ページ

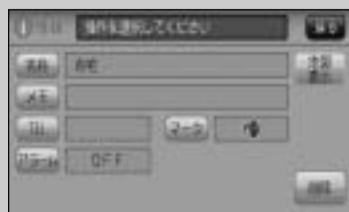
MENU ボタン (☐) を押し、**情報** → **地点編集** →

自宅編集 ボタンをタッチすると、自宅の情報画面が表示されます。また、自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索 (現在地から自宅までの参考ルートを探査すること) ができます。

☞ 「クイック機能について」 69、70ページ

☞ 「**現在地から自宅までのルート探索をする場合**」

78ページ



クイック ルート探索をする(1)

現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

ここだけ読んでも使えます

「地点を登録する」
／
「クイック ルート探索をする」

現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタン(△)を押して、現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示するには」
60ページ

“GPS”表示が緑色、方位表示の周りが緑色ならOK!



1 現在地 ボタン(△)

(例) 現在地表示画面

 現在地(自車)の位置／方向がまちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自車)の位置を変更する」
260、261ページ

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図画面を表示する。

☞ 「見たい地域を探す」 63～65ページ ☞ 「地図を拡大／縮小する」 59ページ

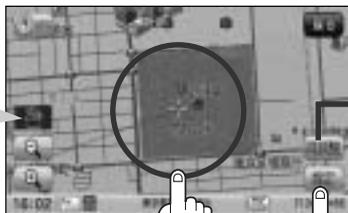
3 カーソルを目的地に合わせ、設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、

目的地セット ボタンをタッチする。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

☞ 「(スクロールの微調整をする)」
65ページ

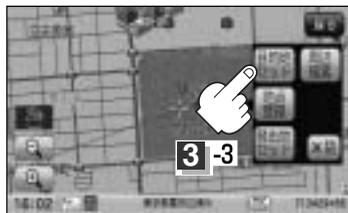
最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



3-1



3-2



3-3

：参考ルートの探索を始めます。

探索が完了し、ルート案内画面になるまでしばらくお待ちください。

有料道路に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は **有料道路** ボタンを、一般道路上に登録する場合は **一般道路** ボタンをタッチしてください。

クイック ルート探索をする(2)

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 **現在地** ボタン(△)を押して、**現在地**が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示するには」 60ページ

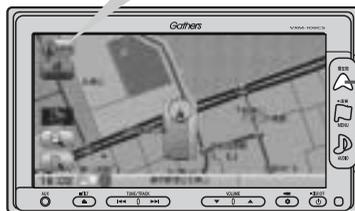


アドバイス

現在地(自車)の位置/方向がまちがっている場合は、修正してください。

☞ 「現在地(自車)マークの位置を変更する」 257、258ページ

“GPS”表示が緑色、方位表示の周りの色が緑色ならOK!



1

現在地 ボタン(△)

(例) 現在地表示画面

2 現在地表示中に **MENU** ボタン(□)を押してメニュー画面を表示させ、クイックメニューの **自宅へ帰る** ボタンをタッチする。



2-1

MENU ボタン(□)



2-2

：参考ルートの探索を始めます。

探索が完了し、ルート案内画面になるまでしばらくお待ちください。



アドバイス

● **OPTION** ボタン(⊕)に“自宅”機能を設定している場合は、**OPTION** ボタン(⊖)を押すと自宅までのルート探索をします。

☞ 「オプションボタンの設定をする」 267、268ページ

● 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。

上記手順 **2** で自宅が登録されていない場合、自宅を登録するかどうかメッセージが表示され、**はい** ボタンをタッチすると自宅登録方法画面が表示されるので、自宅を登録してください。

☞ 「自宅を登録する」 71～74ページ

● 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。

● 参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

● **MENU** ボタン(□)(クイックメニュー)の詳細内容は☞ 「クイック機能について」 69、70ページをご覧ください。



OPTION ボタン(⊕)



お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

2画面表示にする(1)

現在地表示時、画面を2つに分けてルート情報やエコドライブ情報などの情報画面を表示させることができます。

1

- MENU** ボタン(□)を押し、
右画面 ボタンをタッチする。
: 選択画面が表示されます。



2

- 表示したい情報(**エコドライブ** / **地図** / **ルート情報** / **ハイウェイモード** / **時計** ボタン)を選んでタッチする。

: 現在地の地図画面に戻り、右画面に情報画面を表示します。

■ **エコドライブ** を選択した場合

: 右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケータまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。

(**表示切替** ボタンをタッチで表示の切り替え)



(例) エコドライブ (アニメーション画面)



アドハイス

- ルート案内中は交差点拡大などを表示する設定にしている場合、交差点拡大などを優先して表示します。
- エコドライブを開始していない場合に **エコドライブ** ボタンをタッチすると“エコドライブを開始しますか?”というメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチしてください。

■ **地図** を選択した場合

: 右画面にも地図を表示することができます。

(例) 地図画面



ここだけ読んでも使えます

「クイックルート探索をする」

「2画面表示にする」

2画面表示にする(2)

■ ルート情報 を選択した場合

- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離などを表示します。



Android

ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。

「**■ ルート情報**を表示する／しないを設定する場合」

245ページ

(例) ルート情報画面



■ ハイウェイモード を選択した場合

- ： ルート探索をしてルート案内にしたがって有料道路を走行時のみ、ルート情報を表示します。



Android

ハイウェイモードはルート案内時のみ表示されます。

「**■ ルート情報**を表示する／しないを設定する場合」

245ページ

(例) ハイウェイモード



■ 時計 ボタンを選択した場合

- ： 右画面に日付けと時間が表示されます。

■ 全画面表示に戻す場合

- 79ページ手順 **2** のとき **OFF** ボタンをタッチする。

(例) 時計画面



Android

ルート案内画面の設定で **ハイウェイモード** ボタンを選択している場合他の項目を選択していてもハイウェイモードが優先して表示されます。

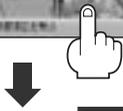
「ルート案内画面の設定を変える」 243～257ページ

右画面の方位／縮尺スケールを変えるには

2画面表示のとき右画面の設定を変えることができます。



地図／方位表示ボタンをタッチする。
 タッチするたびに方位が切り替わります。
 [📍] 「地図表示(方位)を切り替える」
 61、62ページ



スケール表示
 タッチすると選択したスケールで表示
 します。

縮尺スケールボタンをタッチする。

-  ボタン：広域(縮小)
-  ボタン：詳細(拡大)



アドバイス

- 右画面表示時に地図のスクロールをすると全画面表示に切り替わります。
現在地 ボタン(△)を押す、または**戻る** ボタンをタッチすると、2画面表示に戻ります。
 [📍] 「右画面地図表示の内容を設定をする」233、234ページからでもできます。
- 右画面地図をフリーズームさせたいときは、スケール表示が出ているときに  /  ボタンをタッチし続けます。お好みの縮尺レベルになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺レベルで止まります。縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」(58ページ)をご覧ください。

音声案内について

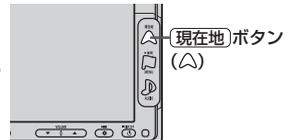
音声案内時の注意点

- 本システムの音声案内は、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制にしたがって走行してください。
- 音声案内は、ルート上では方向が変わっていても、音声案内を行なわない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。
- 音声案内のタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。
- 音声案内は、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、案内が開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくとき「まもなく経由地付近です」と音声案内が行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときも案内開始時と同様に、次の音声案内が行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくとき「目的地に到着しました。ルートガイドを終了します」と音声案内が行なわれ、音声案内(ルート案内)は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- デモ走行時、細街路の音声案内をしますが、実際の走行では細街路の音声案内はしません。



アドバイス

- 音声案内の音量を調整する場合は、「音声案内の音量を調整するには」263、264ページをご覧ください。
- 音声案内は、実際の道路と地図ソフトの道路データの違いにより、異なった案内になることがあります。
- 音声案内の内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などにしたがってください。
- 音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報を聞きたい場合
[現在地]ボタンを押すと、もう一度音声案内を聞くことができます。
「■ 音声案内を止める場合」263ページで「消音」ボタンを選択している場合は、[現在地]ボタン(△)を押しても音声案内を聞くことはできません。

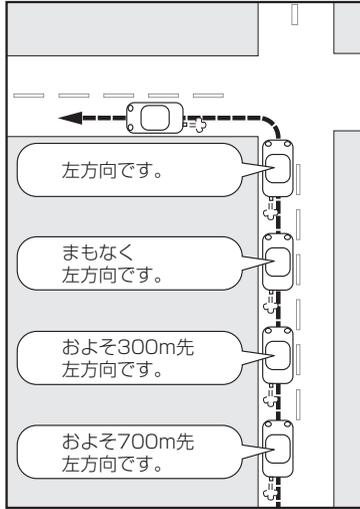


目的地までのルート案内時に、右左折する交差点などに近づく自動的に音声で案内が流れます。

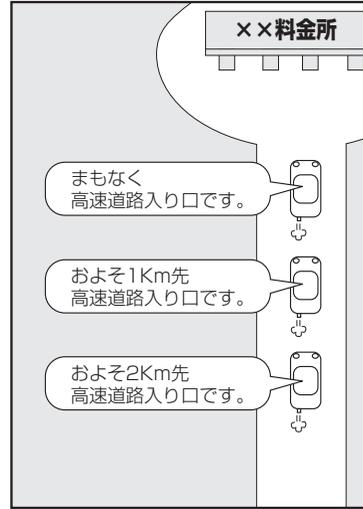
ここだけ読んでも使えます

〔音声案内について〕

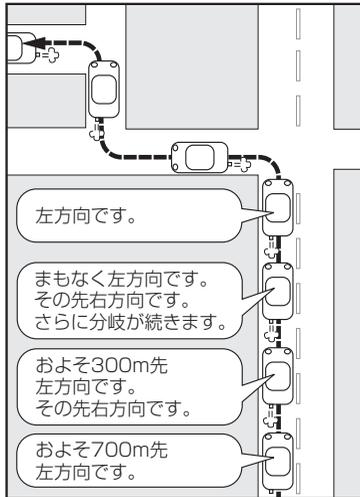
一般道の交差点



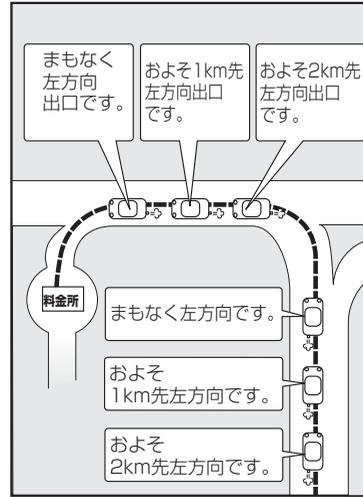
高速道路入口



一般道の連続した交差点



高速道路出口



※連続した交差点が三つ以上続く場合に案内します。



目的地

名称で地点を探す【施設50音】	86～89
電話番号で地点を探す	90、91
個人宅の電話番号を入力した場合	91
住所で地点を探す	92～95
地名を入力して探す場合	94
施設のジャンルから地点を探す	96～98
ジャンル名を入力して探す場合	98
自宅周辺の地図を表示する	99
周辺にある施設から地点を探す	100～103
表示できる施設	104～106
登録地点で地点を探す	107～109
登録地点の並び替えをする	109
目的地履歴の中から地点を探す／削除する	110、111
地名から地点を探す【50音】	112、113
郵便番号で地点を探す	114、115
緯度・経度で地点を探す	116
マップコードで地点を探す	117、118
SDカードで地点を探す	119～121
地図から地点を探す	122

名称で地点を探す(1) [施設50音]

主な施設の名前を入力して探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。また、施設の候補が多い場合に順番を並び替えたり候補を絞り込んだりして探すことができます。(ハイブリッド検索)

1

MENU ボタン(□)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン(□)

2

名称 ボタンをタッチする。

：名称入力画面が表示されます。



3

文字をタッチして、施設名をひらがなで入力する。

●入力した文字を1つ訂正する場合

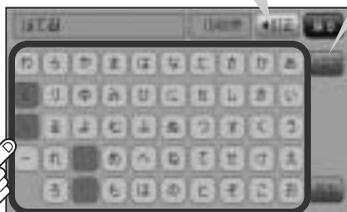
訂正 ボタンをタッチします。

●全ての文字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。

小文字に変換したい場合

変換したい文字を入力したあとに **小文字** ボタンをタッチします。



●入力、ひらがなのみです。

●濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。

●入力できない文字は暗くなります。

4

検索 ボタンをタッチする。

※検索施設が10,000件より多い場合 **検索** ボタンは選択できません。10,000件以下になるよう入力してください。

例 “ほてる” と入力→10,000件より多い場合は検索できません
“ほてるご” と入力→10,000件以下で検索可能

↑ 次の文字を入力



4

5

- リストから“施設名”を選択する場合
リストから“施設名”を選択しタッチする。
：施設周辺の地図が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチで
つづきを表示



■ ハイブリッド検索で施設を選ぶ場合

□ 順番を並び替えて表示する

- ① 並べたい順（**50音順** / **距離順** ボタン）
を選んでタッチする。

50音順 … 50音順に表示

距離順 … 地図上の直線距離で現在地から
近い順に表示

- ② リストから“施設名”を選択し
タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

（例）距離順で表示



□ 条件を入力して絞り込む

- ① **絞り込み** ボタンをタッチする。

：条件入力画面が表示されます。

- ② 条件（**地域** / **ジャンル** ボタン）を
を選んでタッチする。



名称で地点を探す(2) [施設50音]

■ **地域** ボタンをタッチした場合

：検索リスト画面が表示されます。

1.“都道府県名”“市区町村名”の順に選ぶ。

 検索方法は「住所で地点を探す」の92～95ページ
手順 **3** をご覧  /  ボタンタッチでつづきを表示
ください。



■ **ジャンル** ボタンをタッチした場合

：検索リスト画面が表示されます。

施設のジャンルを選択し、さらに細かく分類された施設の種類の選択してタッチしていく。



③ リストから“施設名”を選択しタッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。



アドバイス

- 検索施設の件数が多くなるほど施設のリストが表示されるのに時間がかかります。
- **条件を入力して絞り込む** の手順②(87ページ)で **地域** ボタンを選択した場合のリスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- *印：頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。
- 名称がはっきりわからない場合や、病院・学校などを検索する場合は、周辺施設またはジャンルで検索してください。
-  「周辺にある施設から地点を探す」100～103ページ
「施設のジャンルから地点を探す」96～98ページ
- ハイブリット検索は、最初に地域で絞り込み、さらにジャンルで絞り込むというように条件を組み合わせで絞り込むことができます。
- **条件を入力して絞り込む** の手順②(87ページ)で **ジャンル** ボタンを選択した場合、検索リスト画面には該当するジャンルのみ表示されます。
- 指定した条件を変更したい場合は、 **条件を入力して絞り込む** の手順②(87ページ)の条件選択画面で変更したい条件のボタンをタッチして変更してください。

6

■ 周辺の地図を見る場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして
設定メニューを閉じる。

■ 施設の詳細情報を見る場合

施設詳細 ボタンをタッチする。

: 施設の詳細情報が表示されます。

※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示される場合があります。 **情報** ボタンを
タッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、 **地図**
ボタンをタッチすると周辺の地図を表示します。

(例) 詳細情報画面



(例) 情報リスト画面



(例) 情報画面



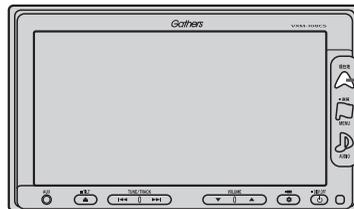
目的地

〔名称で地点を探す〕施設50音〔

7

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



7

現在地 ボタン
(△)

電話番号で地点を探す

電話番号から、その地域の地図を表示することができます。電話番号を入力して地点を探すことができます。本機には、NTTタウンページの情報の一部(約1000万件)および(株)ダイケイのテレデータ(個人宅情報約3,000万件)が収録されています。

1

MENU ボタン(□)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

(MENU)ボタン
(□)

2

電話 ボタンをタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。



3

数字をタッチして、電話番号を入力する。

※電話番号は市外・市内局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。



入力した数字を1つ訂正する場合 **訂正** ボタンをタッチします。
全ての数字を訂正する場合 **訂正** ボタンを長めにタッチします。

入力途中で **検索** ボタンをタッチした場合
市内局番からの周辺の地図が表示されます。

※個人宅の電話番号を入力した場合は、電話番号登録者名入力画面が表示されます。[戸]「**個人宅の電話番号を入力した場合**」91ページ

※入力した電話番号に対して複数の施設候補がある場合は、項目を選択すると地図が表示されます。

4

周辺の地図を見るには…

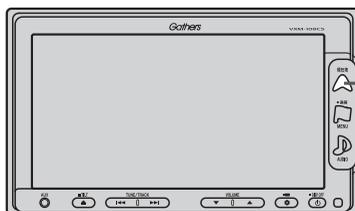
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができる。

※再度設定メニューを表示させるには **設定** ボタンをタッチしてください。



4

5 現在の地図画面に戻るときは、
現在地 ボタン(△)を押す。



5 **現在地** ボタン
 (△)



アドバイス

該当する電話番号が収録されていない場合は、“該当する番号は収録されていません。市内局番より代表地点を表示します。”と表示されたあとに、周辺の地図が表示されます。入力直す場合は、

戻る ボタンをタッチし、**訂正** ボタンをタッチして番号を確認のうえ、もう一度入力直してください。また、ピンポイント検索できない場合があります。

目的地

【電話番号】で地点を探索

個人宅の電話番号を入力した場合

プライバシー保護のため、個人宅の電話番号と登録者名
 の名字が合致したときに地図が表示されます。

手順 **3** (90ページ)で **検索** ボタンをタッチすると、
 電話番号登録者名入力画面が表示されます。
 登録者名の名字を入力後、**検索** ボタンをタッチして
 ください。

電話番号登録者名入力画面



：入力した名字が正しい場合は、個人宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、“名字が収録データと一致しません。ご確認の上、再度入力してください。”と表示されます。

※該当するデータが収録されていない場合は地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力直してください。



アドバイス

- 電話番号登録者入力画面には“名字を入力してください”と表示されていますが、入力したいボタンをタッチすると、タッチしたボタンが表示されます。
- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。文字の入力のしかたについては、「名称で地点を探す[施設50音]」の手順 **3** (86ページ)をご覧ください。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 個人宅電話番号検索では、一部検索できない場合または、ピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開個人宅のデータは収録されておりません。

住所で地点を探す(1)

住所を入力して地点を探すことができます。本機には、約3,500万件のデータが収録されています。

1

MENU ボタン(□)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(□)

2

住所 ボタンをタッチする。

: 都道府県リスト画面が表示されます。



3

例 愛知県名古屋市中区金山1丁目5-1を探す場合

① ■ 愛知県が表示されている場合

1 **あ 愛知県** ボタンをタッチする。

■ 愛知県が表示されていない場合

1 右画面の **あ** ボタンをタッチし、

あ 愛知県 ボタンをタッチする。

: 愛知県の市区町村リストが表示されます。

② 右画面の **な** ボタンをタッチし、**▼** ボタンを
タッチする。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示

都道府県リスト画面



③ **な 名古屋市中区** ボタンをタッチする。



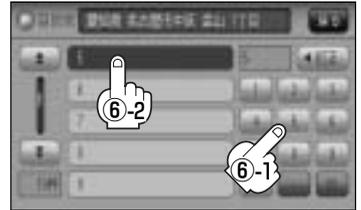
- ④ 右画面の **か** ボタンをタッチし、
か 金山 ボタンをタッチする。



- ⑤ **1丁目** ボタンをタッチする。



- ⑥ 右画面の **5** ボタンをタッチし、
5 ボタンをタッチする。



- ⑦ **1** ボタンをタッチする。
：愛知県名古屋市中区金山1丁目5-1の周辺の地図
が表示されます。



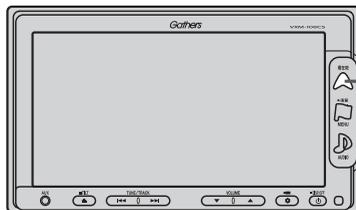
- ※ **×**閉 ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。
再度設定メニューを表示させるときには **設定** ボタンをタッチしてください。
 「クイック機能について」 69、70ページ

住所で地点を探す(2)

4

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



4

現在地 ボタン(△)

地名を入力して探す場合

1

手順 **1**、**2** (92ページ)にしたがって操作し、

地名入力 ボタンをタッチする。

：地名50音検索入力画面が表示されます。



1

2

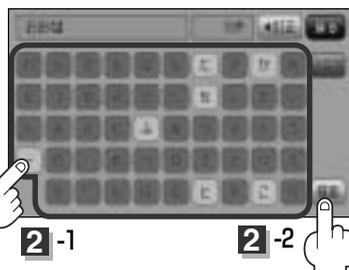
文字をタッチして地名をひらがなで入力し、

検索 ボタンをタッチする。

：リスト画面が表示されます。

☞ 入力方法は「名称で地点を探す[施設50音]」の
手順 **3** (86ページ)をご覧ください。

地名50音検索入力画面



2-1

2-2



アドバイス

地名50音検索入力画面には、「地名の一部でも検索できません」と表示されていますが、入力したいボタンをタッチすると、タッチしたボタンが表示されます。

3

リストから「地名」を選択し、タッチする。

■ 都道府県に複数の地名がある場合

絞り込み ボタンが表示されます。

絞り込み ボタンをタッチすると都道府県名を絞り込むことができます。



3

都道府県に複数の地名がある場合に表示

4

「丁目・字・街区・地番・戸番・枝番」を選択する。

☞ 検索方法は手順 **3** (92、93ページ)をご覧ください。



アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- *印：頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻ってください。
- 番地など住所の詳細が分からないときは“都道府県名”“市区町村名”“町名”を選んだあと**代表地点** ボタンをタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

検索リスト画面について



リスト

地名の頭文字表示

※頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

ページ戻し／送り



リスト

入力した数字を1つ訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の続きに地名がある場合、**他** ボタンをタッチして地名をリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。(地名がない場合はボタンは暗くなり選択できません。)

数字入力ボタン

※入力できない文字は暗くなり選択できません。

施設のジャンルから地点を探す(1)

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(104~106ページ)をご覧ください。

1

MENU ボタン(□)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(□)

2

ジャンル ボタンをタッチする。

：検索リスト画面が表示されます。



2

3

探している施設のジャンルを選択し、
さらに細かく分類された施設の種類の
選択してタッチしていく。

↑ / ↓ ボタンタッチでつづきを表示



3

ジャンル名を入力して検索
することもできます。

98ページ

4

リストから“都道府県名”を選択し、
タッチする。

※市区町村名などさらに選択画面が続く場合
は画面にしたがってタッチしてください。

↑ / ↓ ボタンタッチでつづきを表示

地名の頭文字表示*



4

5 リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：施設周辺の地図が表示されます。

■ 現在地から近い順に表示したい場合

① **距離順** ボタンをタッチする。

※ **距離順** ボタンが **50音順** ボタンに切り替わります。50音順に表示させたい場合は **50音順** ボタンをタッチしてください。



6 周辺の地図を見る場合

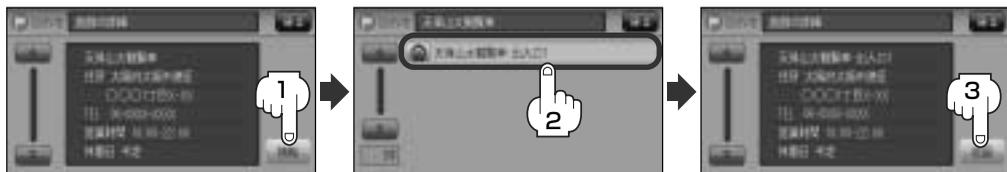
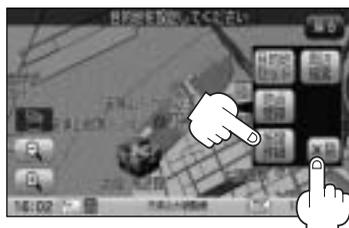
×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

■ 施設の詳細情報を見る場合

施設詳細 ボタンをタッチする。

：施設の詳細情報が表示されます。

※施設に詳細内容がある場合は **情報** ボタンが表示されます。**情報** ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報画面が表示され情報の確認ができ、**地図** ボタンをタッチすると周辺の地図画面を表示します。



7 現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



アドバイス

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- *印：頭文字を連続してタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。
- 入力したジャンルを訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- “都道府県名”を選んだあと **全市区町村** ボタンをタッチすると、選んだ場所の全施設名がリストに表示されます。

施設のジャンルから地点を探す(2)

ジャンル名を入力して探す場合

1 手順 **1**、**2** (96ページ)にしたがって操作し、**ジャンル名入力** ボタンをタッチする。

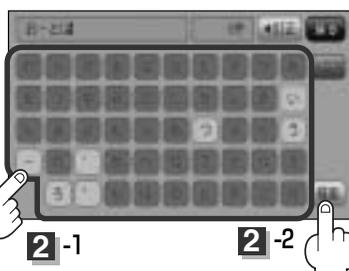
：ジャンル名入力画面が表示されます。



2 文字をタッチしてジャンル名をひらがなで入力し、**検索** ボタンをタッチする。

☞ 入力方法は「名称で地点を探す[施設50音]」の
手順 **3** (86ページ)をご覧ください。

ジャンル名入力画面



3 リストから“施設の種類”を選びタッチする。



4 “都道府県名” “施設名” を選択してタッチしていく。

☞ 検索方法は手順 **4**、**5** (96～97ページ)をご覧ください。



アドバイス

- 入力したジャンルを訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- “都道府県名” を選んだあと **全市区町村** ボタンをタッチすると、選んだ場所の全施設名がリストに表示されます。

自宅周辺の地図を表示する

自宅周辺の地図を表示します。



この機能を使うには、あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

【🔗】「自宅を登録する」71～74ページ

1

MENU ボタン(☐)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン
(☐)

1-2

2

自宅 ボタンをタッチする。

：自宅周辺の地図が表示されます。



2

3

周辺の地図を見るには…

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

※再度設定メニューを表示させるときは **設定** ボタンをタッチしてください。

【🔗】「クイック機能について」69、70ページ

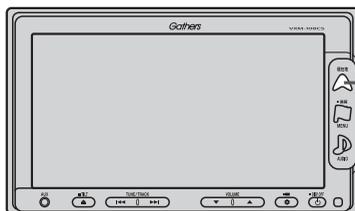


3

4

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



4

現在地 ボタン
(△)

目的地

「施設のジャンルから地点を探す」

「自宅周辺の地図を表示する」

周辺にある施設から地点を探す(1)

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(104~106ページ)をご覧ください。

1

■ 現在地周辺の施設を検索する場合

下記手順 **2** へ進んでください。

■ スクロール先周辺の施設を検索する場合

地図上のカーソルを検索したい施設の場所に合わせる。

☞ 「見たい地域を探す」 63~65ページ

2

MENU ボタン(☐)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



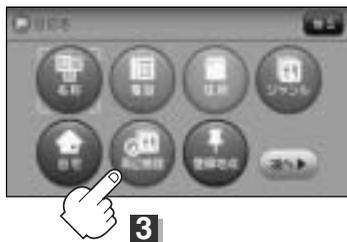
2-1

MENU ボタン
(☐)

3

周辺施設 ボタンをタッチする。

: 検索リスト画面が表示されます。



3

4

- 現在地またはスクロール先周辺を検索する場合

地図周辺 ボタンをタッチする。

- ルート沿いにある施設を検索する場合

ルート沿い ボタンをタッチする。

- 目的地周辺にある施設を検索する場合

目的地周辺 ボタンをタッチする。



アドバイス

- ルートを設定していない場合は **ルート沿い** / **目的地周辺** ボタンは選択できません。(ボタンが暗くなります)
- 現在地 / スクロール先 / 目的地周辺を検索する場合は、現在地 / スクロール先 / 目的地から半径10km以内に存在する施設を最大100件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって10km以内で、ルートの左右約100m以内に存在する施設を最大100件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- **地図周辺** / **ルート沿い** / **目的地周辺** ボタンでは、リストに表示される施設は異なります。

5

探している施設のジャンルを選択し、タッチする。

- 施設の種別が表示された場合

下記手順 **6** へ進んでください。

- 施設名が表示された場合

手順 **8** (102ページ)へ進んでください。



6

表示したい施設の種別を選択し、タッチする。

：選択した種別にチェックマーク(✓)が付きます。

全選択 ボタンをタッチすると、全種別にチェックマーク(✓)が付きます。

※表示をやめたい場合は再度ボタンをタッチしてチェックマーク(✓)を消します。**全解除** ボタンをタッチすると、リストに付いているチェックマーク(✓)を全て消します。



周辺にある施設から地点を探す(2)

7

検索 ボタンをタッチする。

：右画面には周辺のリストが表示されます。左画面にはカーソル(青色)で選択されているリストの周辺地図が表示されます。

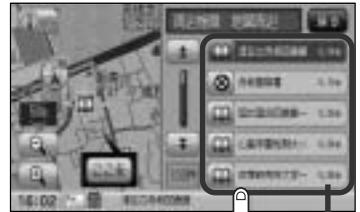


8

リストから“施設名”を選択し、タッチする。

：選択したリスト周辺の地図が左画面に表示されます。

(例) 地図周辺を選択した場合



8

施設までの距離



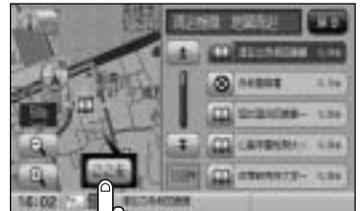
アドバイス

- 右画面リストの  /  ボタンをタッチしてページ送り/戻した場合、左画面の地図は右画面のカーソルに反映されるため、周辺地図が変わります。
- 手順 **4** (101ページ) で **地図周辺** ボタンを選択した場合、施設名の横に現在地またはスクロール先からの距離を表示します。
- 手順 **4** (101ページ) で **ルート沿い** ボタンを選択した場合、右画面リストには現在地からの距離を表示し、左画面の周辺地図にはルート沿いの左右どちらに施設があるかを表示します。
- 手順 **4** (101ページ) で **目的地周辺** ボタンを選択した場合、右画面リストは目的地からの距離を表示します。

9

ここを ボタンまたは左画面(周辺地図)をタッチする。

：右画面のリストは消え、施設周辺の地図が表示されます。



9

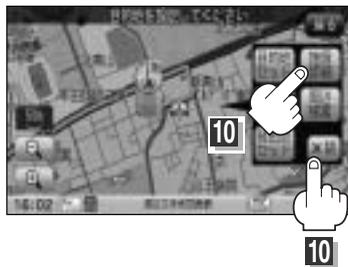
10

■ 周辺の地図を見る場合

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

■ 施設の詳細情報を見る場合

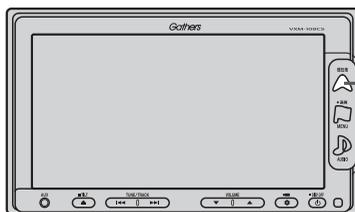
施設詳細 ボタンをタッチする。



11

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン (△) を押す。



アドバイス

- 入力した施設を訂正したい場合は、**戻る** ボタンをタッチして、訂正したいリストまで戻してください。
- 上記手順 **10** で **施設詳細** ボタンをタッチしたとき、駐車場などの情報がある場合は、**情報** ボタンが表示されます。**情報** ボタンをタッチし、リストを表示させ選択すると、情報の確認ができ、**地図** ボタンをタッチすると、周辺の地図画面を表示することができます。

📄 「施設のジャンルから地点を探す」手順 **6** 97ページ

表示できる施設(1)

交通機関

駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港、タクシー

公共施設

役所、警察署・交番、消防署、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、運転免許試験場

銀行

都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場

一般駐車場

学校・教育施設

大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、中等教育学校、幼稚園、保育園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、各種専門学校、予備校、その他学校・教育施設

病院

病院

冠婚葬祭

冠婚葬祭場、結婚式場、霊園・墓地、造花・装飾・花環

スポーツ施設

ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター、公営スポーツ施設、その他スポーツ施設

神社・仏閣・教会・巡礼

神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ

遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、リフト・ロープウェイ、釣り、キャンプ場、公営ギャンブル、パチンコ、麻雀、ゲームセンター、ビリヤード、ボウリング場、カラオケボックス、マンガ喫茶、インターネットカフェ、プラネタリウム、クラブ・ライブハウス、マリナー、待ち合わせ場所、趣味・娯楽・教養

観る

動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、城・城跡、史跡、名所・観光地等、イベント、ビューポイント、住宅展示場

泊まる

ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、カプセルホテル、家族旅行村、国民休暇村、民宿、その他宿泊施設

買う

カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、その他日用品・雑貨・文具、ドラッグストア、パン・お菓子、チケット売買・プレイガイド、家電、携帯電話ショップ、複合大型商業施設、酒屋、花屋、園芸店、家具店、インテリア用品店、メガネ・コンタクトレンズ、釣具店、アウトドア用品店、CDレコード店、中古CDレコード店、レンタルビデオ・CD、食材、衣服・呉服・小物、その他繊維製品、化粧品・装飾品・民芸品、靴・バッグ・コート・毛皮、オーディオ・パソコン・OA、金物店・刃物店、ガラス・陶磁器、その他小売店

食べる

ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、酒場、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス、アイスクリーム、その他和風飲食店、その他洋風・中華飲食店

生活施設

郵便、理容・美容、クリーニング、温泉、銭湯、サウナ・健康センター、クアハウス・スパ、教養施設・福祉施設、写真・写真館、組合、人材紹介・代行サービス、録音スタジオ、クレジット・質屋、宅配便・運輸、リース・レンタル・修理

トイレ

トイレ

Honda Cars店

Honda Cars店

表示できる施設(2)

カーディーラー

Honda Cars店、スズキ、スバル、ダイハツ、トヨタ、日産、マツダ、三菱、レクサス、アウディ、アルファロメオ、クライスラー、シトロエン、ジャガー、GM、現代、BMW、フィアット、フォルクスワーゲン、フォード、プジョー、ボルシェ、ボルボ、メルセデス・ベンツ、ヤナセ、ランドローバー、ルノー、その他カーディーラー

自動車関連

自動車整備工場、中古車販売、レッカーサービス、ロードサービス、レンタカー、レンタルバイク、その他自動車・オートバイ・自転車

コンビニエンスストア

コンビニエンスストア

ガソリンスタンド

ガソリンスタンド

エコステーション

エコステーション

その他のジャンル

大使館・領事館、マスメディア、旅行・観光業、ペット、製造・卸売業、農園・果樹園



アドバイス

ジャンル検索と周辺施設検索では、記載内容や記載順は異なります。

登録地点で地点を探す(1)

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探ることができます。よく利用する場所を登録しておくことで、簡単に目的地として設定することができます。

- 1** **MENU** ボタン(□)を押し、
目的地 ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。



- 2** **登録地点** ボタンをタッチする。
：登録地点リスト画面が表示されます。



- 3** リストから“地点”を選びタッチする。
：周辺の地図が表示されます。

▲ / ▼ ボタンタッチでつづきを表示



■ フォルダを選択して“地点”を選ぶ場合

登録地点をフォルダ指定されている場合、下記手順にしたがって操作すると、効率よく登録地点を絞り込むことができます。

- 1** **フォルダ** ボタンをタッチする。
：フォルダ選択画面が表示されます。



目的地

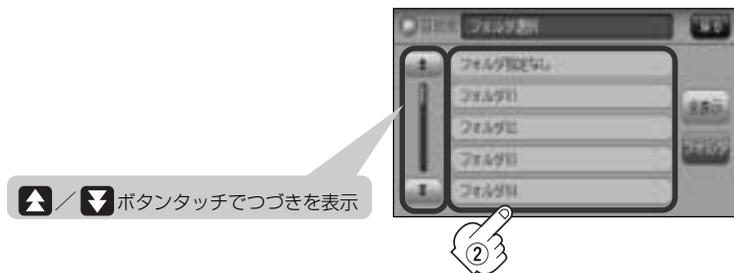
〔表示できる施設〕

〔登録地点で地点を探す〕

登録地点で地点を探す(2)

- ② フォルダ(**フォルダ指定なし** ~ **フォルダ20** ボタン)を選択し、タッチする。

: フォルダに登録した地点リストが表示されます。



アドバイス

登録地点をフォルダ指定していない場合は、 **フォルダ指定なし** ボタンのみ選択できます。

*登録されているフォルダのみ選択することができます。

登録地点のフォルダ指定につきましては、 「登録地点の編集/見る」(204ページ)をご覧ください。

- ③ リストから“地点”を選びタッチする。

: 周辺の地図が表示されます。

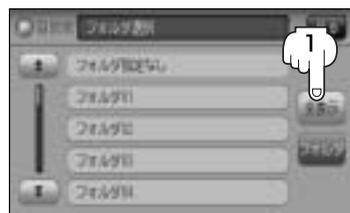


「登録地点の並び替えをする」
109ページ

- **全表示に戻すには……**

- 1 上記手順②のとき **全表示** ボタンを
タッチする。

: 本機に登録されている地点が全て表示されます。(自宅は除く)



4

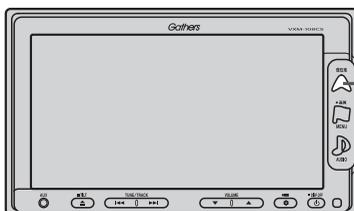
周辺の地図画面を見るには…

- ×閉** ボタンをタッチして設定メニューを閉じる。

5

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



5

現在地 ボタン
(△)



アドバンス

●この機能を使うには、あらかじめ地点を登録しておかないと使えません。

☞「地点を登録する」75、76ページ

●登録地点リスト画面の初期設定は“全表示”です。

●手順 **3** (107ページ) で **フォルダ** ボタンを選択し、フォルダ選択画面に切り替えた場合、

MENU ボタンを押し、**情報** → **地点編集** → **登録地点編集** ボタンをタッチしたときの表示方法もフォルダ選択画面になります。

●フォルダ名はフォルダ名編集画面にて変更することができます。

※ **フォルダ指定なし** ボタンはフォルダ名を変更することはできません。

登録地点の並び替えをする

登録地点検索リストに表示される地点の並び順を替えることができます。

手順 **1**、**2** (107ページ) にしたがって操作し、

登録順 ボタンをタッチする。

：リストに表示されている並び順が変わります。

※タッチするたびに **登録順** ↔ **マーク順** と切り替わります。表示したい順を選択してください。
※表示されているボタン名が現在の並び順を示します。

(例) 登録順で表示



登録順 ボタン…地点が登録された順(古いものから)に表示します。

マーク順 ボタン…同じマークのもの同士をまとめて表示します。

目的地履歴の中から地点を探す／削除する

最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。
一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。

1

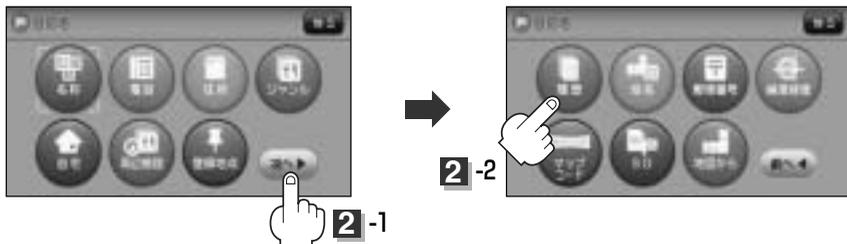
- MENU** ボタン(□)を押し、
目的地 ボタンをタッチする。
：サブメニュー画面が表示されます。



1-1
MENU ボタン
(□).

2

- 次へ** ボタンをタッチし、**履歴** ボタンをタッチする。
：履歴リスト画面が表示されます。



3

目的地履歴リスト画面より地点を表示、または履歴を削除します。

■ 地点(地図)を表示する場合

① リストから見たい履歴を選びタッチする。

：選択した地点付近の地図を表示します。

 /  ボタンタッチでつづきを表示



アドバイス

設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。
登録件数が20件を超えると古いものから順に消去されます。

■ 目的地履歴を削除する場合

① リストから削除したい履歴の

 ボタンをタッチする。

全履歴を削除するには

全削除 ボタンをタッチする。

② 目的地履歴を削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチする。

：選択した履歴を削除し、リスト画面に戻ります。



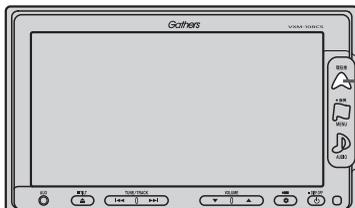
※他にリストに履歴がない場合はサブメニュー画面に戻ります。

4

終わったら…

現在地 ボタン(△)を押すと、
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンを2回タッチすると、
メニュー画面に戻ります。



4

現在地 ボタン
(△)

地名から地点を探す [50音]

地名を入力して地点を探すことができます。

1

MENU ボタン(□)を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン (□)

2

次へ ボタンをタッチし、 **地名** ボタンをタッチする。

: 地名50音入力画面が表示されます。



3

文字をタッチして、地名をひらがなで入力する。



入力した文字を1つ訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての文字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。

小文字に変換したい場合

変換したい文字を入力したあとに **小文字** ボタンをタッチします。



アドハイス

●地名50音入力画面には、“地名の一部でも検索できます”と表示されていますが、入力したいボタンをタッチすると、タッチしたボタンが表示されます。

●入力、ひらがなのみです。

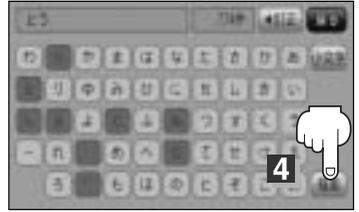
●濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。例えば「ちゆうおう」や「ちよた」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。

●入力できない文字は暗くなります。

4

検索 ボタンをタッチする。

：地名リスト画面が表示されます。



5

リストから“地名”を選びタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

※ “丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”と続く場合は画面にしたがってタッチしていってください。

☞ 検索方法は「住所で地点を探す」の手順 **3** (92～95ページ)をご覧ください。

■ 都道府県に複数の地名がある場合

絞込み ボタンが表示されます。

絞込み ボタンをタッチすると都道府県名を絞り込むことができます。

▲/▼ ボタン
タッチでつづき
を表示



都道府県に複数の
地名がある場合
に表示

6

周辺の地図を見るには…

×閉 ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。

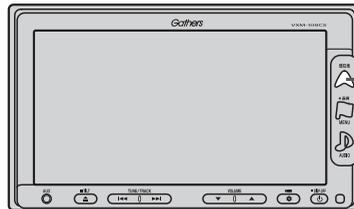
※再度設定メニューを表示させるには **設定** ボタンをタッチしてください。



7

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



現在地 ボタン
(△)

目的地

「地名から地点を探す」50頁

郵便番号で地点を探す

ポータルガイドなどに掲載されている郵便番号から、周辺の地図を表示することができます。

1

MENU ボタン () を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



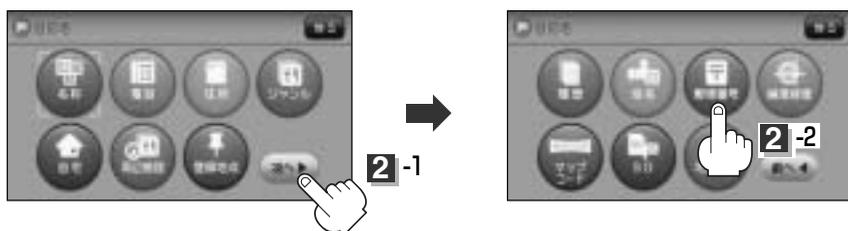
1-1

MENU ボタン
()

2

次へ ボタンをタッチし、 **郵便番号** ボタンをタッチする。

: 郵便番号入力画面が表示されます。



2-1

2-2

3

数字をタッチして、郵便番号を入力する。

※4桁以上の入力が必要です。



入力した数字を1つ訂正する場合

訂正 ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合

訂正 ボタンを長めにタッチします。

入力途中で **検索** ボタンをタッチした場合

入力した郵便番号の検索リストが表示されます。該当する項目を選択して、タッチすると周辺の地図画面が表示されます。

4

検索 ボタンをタッチする。

：周辺の地図画面が表示されます。

※ **×閉** ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。

再度設定メニューを表示させるには **設定** ボタンをタッチしてください。

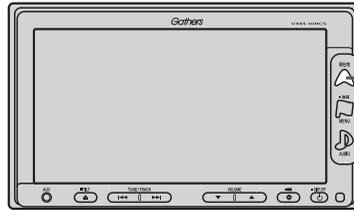


4



5

現在地の地図画面に戻るときは、
現在地 ボタン(△)を押す。



5

現在地 ボタン
(△)



アドハイス

企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。

目的地

郵便番号で地点を探す

緯度・経度で地点を探す

見たい場所の緯度と経度を入力して地点を探することができます。

1

MENU ボタン () を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



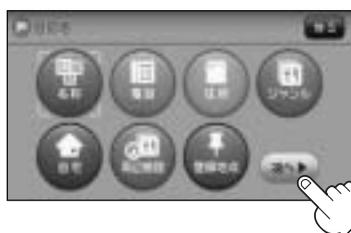
1-1

(MENU) ボタン
()

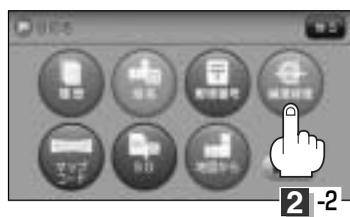
2

次へ ボタンをタッチし、 **緯度経度** ボタンをタッチする。

: 緯度・経度入力画面が表示されます。



2-1



2-2

3

数字をタッチして、緯度(北緯)と経度(東経)を入力し、 **検索** ボタンをタッチする。

 入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 **3** (90ページ) をご覧ください。

: 周辺の地図が表示されます。

※ **×閉** ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるには、 **設定** ボタンをタッチしてください。

数字入力時、
選ばない数字は暗くなります。



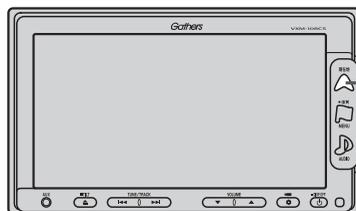
3-1

3-2

4

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン () を押す。



4

(現在地) ボタン
()



アドバイス

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、「指定座標の地図が収録されていません」と表示され入力画面に戻ります。

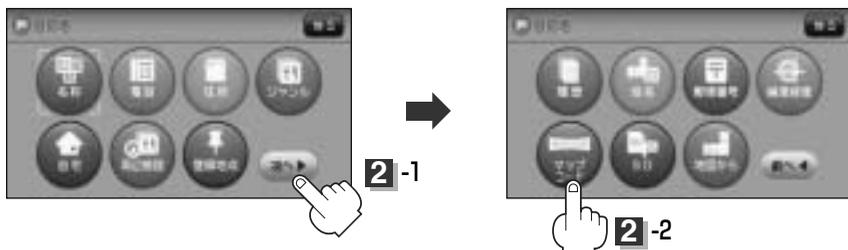
マップコードで地点を探す(1)

ガイドブック等に掲載されているマップコードから、周辺付近の地図を表示することができます。

- 1** **MENU** ボタン(□)を押し、
目的地 ボタンをタッチする。
: サブメニュー画面が表示されます。



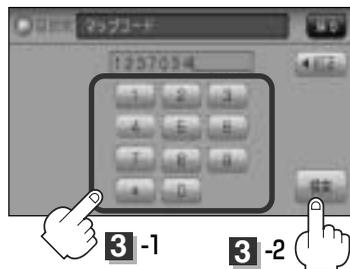
- 2** **次へ** ボタンをタッチし、**マップコード** ボタンをタッチする。
: マップコード入力画面が表示されます。



- 3** 数字をタッチして、マップコードを入力し、
検索 ボタンをタッチする。
☞ 入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 **3**
(90ページ)をご覧ください。

: 周辺の地図が表示されます。

- ※ **×閉** ボタンまたは地図画面をタッチすると設定メニューを閉じることができます。
再度設定メニューを表示させるには、**設定** ボタンをタッチしてください。



- 4** 現在地の地図画面に戻るときは、
現在地 ボタン(△)を押す。



目的地

〔緯度・経度で地点を探す〕

／〔マップコードで地点を探す〕

マップコードで地点を探す(2)



アドバイス

マップコードについて

- 6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
※マップコードを掲載したガイドブックは、株式会社JTBパブリッシングなどから出版されています。
(平成21年3月現在)
全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
- 本機では、地図画面でカーソルを合わせた場所のマップコードを表示します。
- 入力したマップコードのデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“該当するマップコードは収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。
- *** ボタンについて**
マップコード入力後、*** ボタン**をタッチし2ケタの数字を追加(入力)することで、さらに細かく地点を探ることができます。
<マップコードはデンソーの登録商標です。>

SDカードで地点を探す(1)

パソコンを使用してSDカードに保存した地点の周辺地図を表示します。

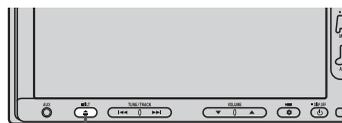
☞ 「パソコン連携(いつもドライブリンク)」 52ページ

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

☞ 「SDモードを終了する」 388ページ

1 TILT ボタン(▲)を押す。

: ディスプレイ部が開きます。



1 TILT ボタン(▲)

2 SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

☞ 「SDカードを入れる／取り出すには」 48ページをご覧ください。

: 自動でディスプレイ部が閉じます。

3 MENU ボタン(□)を押し、
目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



3-1

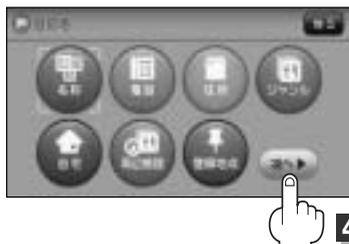
MENU ボタン(□)

3-2

4 次へ ボタンをタッチし、SD ボタンをタッチする。

: SDカードに保存した地点のファイル画面が表示されます。

※SDカード内に保存した地点が1つの場合は、手順 **5**-2 (120ページ(例)フォルダ画面)へ進んでください。



4-1



4-2

目的地

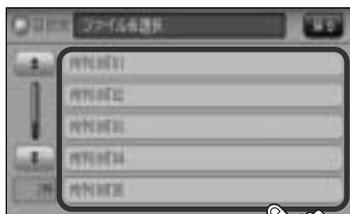
マップモードで地点を探す / SDカードで地点を探す

SDカードで地点を探す(2)

5 確認したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

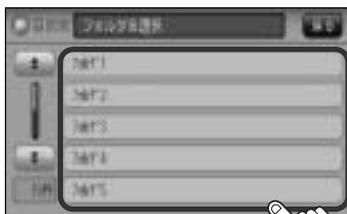
: SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

(例) ファイル画面



5-1

(例) フォルダ画面

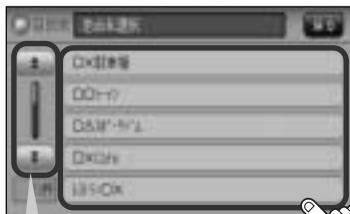


5-2

6 リストから地点を選択してタッチする。

: 施設の詳細情報が表示されます。

(例) リスト画面



↑ / ↓ ボタンタッチ
でつづきを表示

6

(例) 詳細情報画面



7 **地図** ボタンをタッチする。

: 周辺の地図が表示されます。



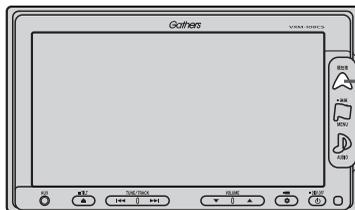
7



※ **×**閉 ボタンまたは地図画面をタッチすると、設定メニューを閉じることができます。再度設定メニューを表示させるには、**設定** ボタンをタッチしてください。

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン(△)を押す。



現在地 ボタン
(△)



アドバイス

- 指定のWebサイトからダウンロードしたデータ（リスト）はSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内にデータ（リスト）を入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内にデータ（リスト）がない場合は手順 **4**（119ページ）でSDカードを挿入またはSDカードにルートの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／DRIVEフォルダ内にデータ（リスト）があることを確認してください。

☞ 「SDカードを入れる／取り出すには」 48ページ、

☞ 「パソコン連携（いつもドライブリンク）」 52ページ

- 指定のWebサイトからルート探索したデータを本機で探索する場合は ☞ 「SDカードからルート探索をする」 156～158ページをご覧ください。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
- SDカードに保存した地点情報は本機に登録することができます。（最大300ヵ所・自宅含まれません）
☞ 「SDカードから地点を登録する」 218～220ページ

地図から地点を探す

表示中の地図から地点を探すことができます。

1

MENU ボタン (□) を押し、

目的地 ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

MENU ボタン (□)

1-2

2

次へ ボタンをタッチし、**地図から** ボタンをタッチする。

: この画面に入る前の地図を表示します。



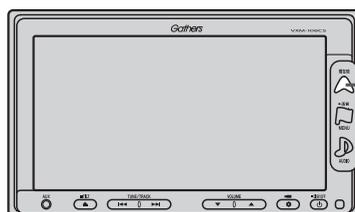
2-1

2-2

3

現在地の地図画面に戻るときは、

現在地 ボタン (△) を押す。



3

現在地 ボタン (△)